

<資料編>

関係団体等の取組報告事例

表VI 関係団体報告一覧

資料番号	事業名	取組実施者、連携団体等	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ	豊かな生態系	流域区分				
							南三陸海岸	北上川	鳴瀬川	名取川	阿武隈川
1	南三陸少年少女自然調査隊(年間活動)	南三陸少年少女自然調査隊、南三陸高校自然科学部、おきならEELs、南三陸町自然環境活用センター ほか	○	○	○	○					
2	田んぼの生き物観察会	童子下生き物研究会、南三陸米地産地消推進協議会、南三陸町教育委員会(入谷小学校)	○	○	○	○					
3	気仙沼湾内の海面清掃作業	NPO法人気仙沼清港会	○		○	○					
4	自然体験活動、社会協働教育活動、環境保全活動	特定非営利活動法人浜わらす、学校(気仙沼市立大谷小学校、仙台市立七北田中学校など)、地域団体(一社 前浜おらほのとなっておきなど)	○		○	○					
5	ピーチクリーン(5月・7月・9月)	気仙沼本吉サーフィンクラブ、小泉ユニバーサルピーチユニット・小泉地域づくり協議会・気仙沼市・宮城県他多数	○		○	○					
6	外尾川親水活動	気仙沼本吉サーフィンクラブ、小泉ユニバーサルピーチユニット・小泉地域づくり協議会・気仙沼市・宮城県他多数	○		○	○					
7	南三陸海岸流域における森林づくり(森林環境保全整備事業)	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署		○	○	○					
8	水田の生き物観察会	新童子下集落(中山間地域等直接支払交付金)、南三陸米地産地消推進協議会、新みやぎ農業協同組合、気仙沼農業改良普及センター			○	○					
9	水質汚濁対策連絡協議会による活動	北上川水系水質汚濁対策連絡協議会、国土交通省、経済産業省、宮城県、水系内市町村、水系内消防本部、石巻地方広域水道企業団	○					○			
10	環境美化活動	日本製紙株式会社石巻工場	○					○			
11	河川清掃、自然体験(カヌー体験、クラブ活動)、北上川とみやぎの運河群流域連携	NPO法人ひたかみ水の里、国土交通省北上川下流河川事務所、宮城県東部土木事務所、石巻市、石巻市観光協会、一般社団法人貞山運河ネット、角張工務店	○	○					○		
12	クリーンアップ湖沼群	登米市環境市民会議、NPO法人伊豆沼・長沼水環境ネットワーク、佐沼ロータリークラブ、平沼沼水・いきもの保全隊等	○			○			○		
13	瀬峰川自然観察会「生き物調査」	多面的機能支払交付金活動組織「藤沢むらづくりくらぶ」、小山田川沿岸土地改良区、宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所農業農村整備部	○	○	○	○			○		
14	「田んぼの学校」(稲作体験、生き物調査、施設見学)	石巻地区管理体制整備推進協議会、北上地区保全会、石巻市立北上小学校(2・3年生)、北上川沿岸土地改良区、石巻市、北上地区保全会(施設見学を除く)、宮城県東部地方振興事務所農業農村整備部		○	○	○			○		
15	森林づくりのための保育作業及び災害復旧箇所への植樹活動	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署、NPO法人及び地域住民等		○	○	○			○		
16	北上川流域における森林づくり(森林環境保全整備事業)	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署		○	○	○			○		
17	栗駒山麓ジオパーク推進協議会「夏休み特別イベント: 田んぼダム出前講座」	宮城県田んぼダム実証コンソーシアム栗原圏域WG、栗駒山麓ジオパーク推進協議会、栗原市、小山田川沿岸土地改良区、迫川上流土地改良区、宮城県栗原地方ダム総合事務所、宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所農業農村整備部				○			○		
18	北上川水系水辺現地調査(鳥類)	国土交通省東北地方整備局北上川下流事務所				○			○		
19	令和6年度 伊豆沼・内沼における外来魚遡相管理を目指した捕獲等業務	環境省東北地方環境事務所、公益財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団(請負事業)				○			○		
20	ぼたる水路・生き物調査	新田地区農村環境保全組合、志波姫小学校、志波姫中学校、里の生き物研究会、伊豆沼内沼どうしようなまず研究会、宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所農業農村整備部				○			○		
21	みやぎ出前講座「田んぼの学校」	東部地方振興事務所登米地域事務所農業農村整備部、迫川沿岸土地改良区、裏大岳ふる里守り隊				○			○		
22	伊豆沼・内沼自然再生事業、よみがえれ在来生物プロジェクト	環境生活部自然保護課、伊豆沼・内沼自然再生協議会、公益財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団、国際航業株式会社				○			○		
23	水質汚濁対策連絡協議会による活動	江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会、国土交通省、経済産業省、宮城県、水系内市町村、水系内消防本部、石巻地方広域水道企業団	○						○		
24	堤防・公園除草業務	下伊場野水辺の楽校運営協議会、国土交通省北上川下流河川事務所、大崎市松山総合支所地域振興課	○						○		
25	しちがはまクリーンサポートプログラム、巡回監視・回収	七ヶ浜町、ボランティア団体、地元住民有志	○						○		
26	野蒜築港の研究、伝承、遺産保護、地域活性化、跡地案内	野蒜築港ファンクラブ、野蒜塾		○					○		
27	鳴瀬川流域における森林づくり(森林環境保全整備事業)	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署		○	○	○			○		
28	みやぎ出前講座(仕組み丸わかり! 模型で説明「田んぼダム」)	北部地方振興事務所農業農村整備部、美里町産業振興課、美里町立中坪小学校、青生小学校、美里町産業振興課				○			○		
29	みやぎ出前講座(仕組み丸わかり! 模型で実験「田んぼダム」)	仙台地方振興事務所農業農村整備部、大和町立宮床小学校、大和町				○			○		
30	鳴瀬川水系水辺現地調査(魚類)	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所				○			○		
31	アメリカザリガニ防除活動	NPO法人シナイモツゴ郷の会、大崎市、広長行政区、山谷行政区、かしまいシナイモツゴ郷の米づくり手の会				○			○		
32	旧品井沼周辺ため池群を水源とする小川の生き物観察会	NPO法人シナイモツゴ郷の会、大崎市、かしまいシナイモツゴ郷の米づくり手の会、広長地区行政区				○			○		
33	シナイモツゴ里親小学校への支援活動	NPO法人シナイモツゴ郷の会、大崎市立鹿島台小学校、美里町立小牛田小学校、東松島市立鳴瀬桜華小学校、石巻市立開北小学校、大崎市、広長行政区、山谷行政区、かしまいシナイモツゴ郷の米づくり手の会				○			○		
34	シナイモツゴ放流会	NPO法人シナイモツゴ郷の会、大崎市立鹿島台小学校、美里町立小牛田小学校、東松島市立鳴瀬桜華小学校、石巻市立開北小学校、大崎市、広長行政区、山谷行政区、かしまいシナイモツゴ郷の米づくり手の会				○			○		

資料番号	事業名	取組実施者、連携団体等	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ	豊かな生態系	流域区分				
							南三陸海岸	北上川	鳴瀬川	名取川	阿武隈川
35	保全ため池の見学および実習①	NPO法人シナイモツゴ郷の会、大崎市、広長行政区、山谷行政区、かしまいシナイモツゴ郷の米づくり手の会				○			○		
36	保全ため池の見学および実習②	NPO法人シナイモツゴ郷の会、大崎市、広長行政区、山谷行政区、かしまいシナイモツゴ郷の米づくり手の会				○			○		
37	全国シンポジウム。「水辺の自然再生共同シンポジウム」	NPO法人シナイモツゴ郷の会、旧品井沼周辺ため池群里山未来拠点協議会、全国ブラックバス防除市民ネットワーク、大崎市、かしまいシナイモツゴ郷の米づくり手の会				○			○		
38	ミニシンポジウム・地域研修会	NPO法人シナイモツゴ郷の会、旧品井沼周辺ため池群里山未来拠点協議会、かしまいシナイモツゴ郷の米づくり手の会				○			○		
39	「田んぼの学校」(生き物調査)	東松島地区管理体制整備推進協議会、東松島市立鳴瀬桜華小学校、鳴瀬土地改良区、河南矢本土地改良区、東松島市、宮城県東部地方振興事務所農業農村整備部				○			○		
40	持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進事業(鳴瀬川における魚類相調査)	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場、鳴瀬吉田川漁業協同組合、宮城県水産林政部水産業基盤整備課				○			○		
41	水質汚濁対策連絡協議会による活動	名取川水系水質汚濁対策連絡協議会、国土交通省、経済産業省、宮城県、水系内市町、水系内消防本部	○								○
42	広瀬川1万人プロジェクト(河川・海岸一斉清掃)	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会、実行委員会に加入している地元企業、及び国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所、宮城県、名取市、仙台市(建設局百年の杜推進課)など	○								○
43	釜房ダム周辺道路の清掃活動	NPO法人川崎町の資源をいかに、国土交通省釜房ダム管理所、川崎町、川崎町森林組合、川崎町社会福祉協議会株式会社バス、熱海建設株式会社、富士通株式会社	○								○
44	真山運河の利活用による新浜の復興まちづくり	新浜町内会、真山運河倶楽部、カントリーパーク新浜、せんだいメディアテーク、NPO法人水・環境ネット東北、東北学院大学(平吹ゼミ)	○	○							○
45	水生生物による簡易水質調査	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所	○			○					○
46	青下の杜プロジェクト	仙台市水道局、メタウォーター㈱、大成機工㈱、宮城県管工業協同組合、第一環境㈱、㈱宮城衛生環境公社、㈱日立製作所 東北支社、㈱日水コン 東北支所、前澤給装工業㈱、前澤工業㈱、前澤化成工業㈱	○			○					○
47	水源の森活動、工場周辺清掃活動、防風林育樹活動	キリンビール㈱仙台工場、日本森林林業振興会	○			○					○
48	水辺教室	環境生活部環境対策課、川崎町町民生課	○			○					○
49	増田川の清掃活動	キラキラバルク増田西、区長会等				○					○
50	名取川水系河川水辺の国勢調査(底生動物)	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所				○					○
51	仙台の切欠き魚道と小さな自然再生活動	NPO法人水・環境ネット東北、仙台リバーズネット・梅田川、宮城教育大学棟方研究室、カントリーパーク新浜、土木研究所自然共生研究センター、(株)深松組、仙台市河川課				○					○
52	ガサガサ体験	キラキラバルク増田西				○					○
53	持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進事業(広瀬川における天然アユの遡上調査)	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場、広瀬名取川漁業協同組合、宮城県水産林政部水産業基盤整備課				○					○
54	蒲生干潟自然再生協議会及び構成員による活動	環境生活部自然保護課、蒲生干潟自然再生協議会、蒲生干潟自然再生協議会、蒲生を守る会、蒲生のまちづくりを考える会、日本野鳥の会宮城県支部、環境省東北地方環境事務所、仙台市、宮城県				○					○
55	水質汚濁対策連絡協議会による活動	阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会、国土交通省、経済産業省、宮城県、水系内市町、水系内消防本部	○								○
56	河川空間美化&竹財活用プロジェクト	NPO法人あぶくまの里山を守る会、一般財団法人丸森町観光物産振興公社	○								○
57	蔵王ジオパーク 出前講座「流れる水のはたらき」	蔵王町環境政策課ジオパーク推進室、蔵王町教育委員会	○	○	○	○					○
58	南蔵王の荒地を広葉樹の森へ還元する事業	NPO法人蔵王のブナと水を守る会				○					○
59	阿武隈川下流河川水辺の国勢調査(魚類)	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所				○					○
60	互理海岸清掃活動	ココ・コーポレーションジャパン株式会社				○					○
61	みやぎの地域資源保全活用支援事業における生き物調査(白石市立福岡小学校)	白石市土地改良区、白石市立福岡小学校、宮城県大河原地方振興事務所農業農村整備部				○					○
62	互理用水路学習会	互理土地改良区、東北農政局阿武隈土地改良調査管理事務所、宮城県仙台地方振興事務所農業農村整備部、宮城県土地改良事業団体連合会、互理町、山元町、みやぎ互理農業協同組合				○					○
63	フィールドミュージアム事業	フィールドミュージアム運営協議会、石巻市、南三陸町、特定非営利活動法人海の自然史研究所				○	○	○	○		
64	江合川・鳴瀬川堤防除草作業委託	大崎市(建設課)、国土交通省北上川下流河川事務所、大崎市古川水辺プラザ管理運営協議会	○						○	○	
65	河川清掃	色麻町河川愛護会、色麻町	○	○		○			○	○	
66	水生生物による簡易水質調査	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所、下伊場野水辺の楽校協議会(鳴瀬川水系鳴瀬川)	○			○			○	○	
67	協定締結による国民参加の森づくり	林野庁東北森林管理局仙台森林管理署、民間団体、一般企業	○	○	○						○
68	みやぎの里山林協働再生支援事業	環境生活部自然保護課、森林所有者、企業及び団体、特定非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会等				○			○	○	○
69	宮城県海ごみ環境教育学習	環境生活部循環型社会推進課、みやぎ海岸美化協議会	○						○	○	○
70	多面的機能支払交付金事業	多面的機能支払に係る活動に取組む活動組織(956組織)、土地改良区、自治会、PTA、子供会等	○	○	○	○	○	○	○	○	○
71	みやぎスマイルリバープログラム	スマイルリバーサポーター(総称)、関係市町村	○	○	○	○	○	○	○	○	○
72	みんなの森林づくりプロジェクト推進事業	水産林政部林業振興課、地域団体等27団体				○			○	○	○
73	百万本植樹事業	環境生活部自然保護課				○			○	○	○

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	南三陸少年少女自然調査隊
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	南三陸少年少女自然調査隊(年間活動)
取組の目的	ラムサール条約湿地志津川湾や南三陸町の森・里・海・川・歴史のすばらしさを1年間かけて学習し、その素晴らしさを町内外の人たちへ伝え広げていくこと。
実施場所	南三陸海岸流域ほか町内全域
事業期間	1年間(月1回程度)
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・壁新聞制作(こどもエコクラブ全国フェスティバル2024 特別賞「タカラトミー賞」受賞)</li> <li>・海苔作り体験 ・海中観察&amp;海藻おしばづくり</li> <li>・環境DNA調査・結果共有イベント</li> <li>・「志津川湾」ラムサール条約登録5周年記念シンポジウム</li> <li>・化石調査 ・八幡川の生きもの調査 ・干潟調査</li> </ul>
連携団体等	南三陸高校自然科学部、おきなくらEELs、南三陸町自然環境活用センター ほか
【取組状況の結果・写真・図表等】	
  	
取組の点検	1年間の活動についてまとめた壁新聞がこどもエコクラブ全国フェスティバル2024で特別賞を受賞したことにより隊員のモチベーションアップにつながっている。
今後の取組目標	志津川湾をはじめとした南三陸町の自然の豊かさを子どもたちだけでなく、町内の大人たちに積極的に伝えていく機会を設ける。

報告団体等

南三陸町 環境対策課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	童子下生き物研究会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	田んぼの生き物観察会
取組の目的	水田とその周辺で生息している生き物との関係や環境保全の大切さを子どもたちに実感してもらうこと
実施場所	南三陸町入谷地区
事業期間	令和6年7月9日
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <p>水田の中やその周辺に生息している生き物の様子や特徴を皆で観察し、稲の生育の様子と生き物との関係性や環境保全の大切さについて学んだ。          観察後は、集落よりふるまわれた「南三陸米」のおにぎりを食べ、自然豊かな環境の中で育ったお米のおいしさを味わった。</p>
連携団体等	南三陸米地産地消推進協議会、南三陸町教育委員会(入谷小学校)
【取組状況の結果・写真・図表等】	
	
取組の点検	環境に影響を与える外来生物のアメリカザリガニなどがおらず、日本固有の生き物が数多く生息しているが、児童達が準絶滅危惧種に指定されているアカハライモリやガムシなどの珍しい生き物を見つけることができた。
今後の取組目標	故郷の豊かな自然の大切さに多くの子供が自ら気づくことを目指し、継続した事業実施により、観察結果が調査としての価値を持ち、今後の環境保全・活用に役立つことを目標とする。

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人気仙沼清港会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	気仙沼湾内の海面清掃作業
取組の目的	湾内の浮遊ゴミや漂流物を回収し航行する船舶の安全確保と清潔な港湾環境を作る
実施場所	気仙沼湾内及び気仙沼市行政区地先海岸
事業期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮城県所有の海面清掃船『海清丸』を使用し海面に浮遊するゴミを回収したり、不法投棄等の監視パトロールを海洋から行った。</li> <li>・回収したゴミは気仙沼市の分別基準に従い可燃と不燃に分別して全量気仙沼市クリーンヒルセンターへ搬入した。</li> <li>・気仙沼湾内に流出した油（漁船の燃料等）を海上保安署と清掃船を航行させて攪拌、希釈した。</li> </ul>
連携団体等	なし
【取組状況の結果・写真・図表等】	
取組の点検	流木等の大きなものは船舶の障害物となって大変危険であるので最優先に回収している。漁船燃料流出事故にも迅速に対応するため他団体への訓練・講習会に参加する。
今後の取組目標	安全を最優先として回収作業を行う。また外部団体の清掃活動に接客的に参加、併せて海洋教育の一貫として学生たちの社会科学習にも協力していく。

報告団体等 特定非営利活動法人 気仙沼清港会

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 浜わらす
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	自然体験活動、社会協働教育活動、環境保全活動
取組の目的	「自然体験活動」「社会協働教育活動」「環境保全活動」を三つの柱として、活動を実施する。小中学生向けに自然体験を提供し、海洋ごみに関する講話や海の安全教室を通して地域教育に貢献し、ビーチクリーン活動で環境保全を行うこと。
実施場所	気仙沼市本吉町内(沼尻海岸、前浜、大谷海岸など)
事業期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
取組の概要	【令和6年度の主な取組】 自然体験活動: 小中学生向けプログラム「あつまれ、はまわらす!」を実施 社会協働教育活動: 学校や地域団体と連携した教育活動 環境保全活動: 毎月のビーチクリーン活動
連携団体等	学校(気仙沼市立大谷小学校、仙台市立七北田中学校など)、地域団体(一社 前浜おらほのとおきなど)
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<p>○ 小中学生向けに田植えやキャンプ、海遊びなど年間16回の自然体験活動を実施し、のべ264名が参加。</p> <p>○ 海洋ごみに関する講話や海の安全教室などを通じた社会協働教育活動では、のべ1,213名が参加。</p> <p>○ 毎月ビーチクリーン活動を行い、のべ149名が参加しました。 収集されたごみは、可燃ごみ370kg、不燃ごみ110kg、海ごみ(漁具等)10kg</p>	
  	
<p>田植え後の沢での生きもの探し      大谷海岸での海の運動会      ビーチクリーンの様子</p>	
取組の点検	毎月のビーチクリーンの参加者をもう少し増加させたい。子どもへの教育ももちろんだが、大人への啓発も強化していきたい。
今後の取組目標	参加者の増加傾向に合わせて、プログラム内容をさらに充実させ、参加者がより深く自然や環境について学べる機会を提供。

報告団体等

特定非営利活動法人 浜わらす

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	気仙沼本吉サーフィンクラブ		
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域		
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系		
活動事業名	ビーチクリーン(5月・7月・9月)		
取組の目的	海ゴミ問題解決と景観保全		
実施場所	小泉海岸・登米沢海岸・大沢漁港・大谷海岸・お伊勢浜海岸・小田の浜海岸		
事業期間	令和6年5月12日、7月7日、9月8日		
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <p>5月は気仙沼市6海岸(小泉・登米沢・大沢・大谷・お伊勢浜・小田の浜)で活動する19団体・行政5団体・高校1校で一斉にビーチクリーン活動を実施。7月は16団体・行政2団体で4海岸一斉ビーチクリーン活動を実施。9月は当団体で5海岸ビーチクリーン活動を実施。</p>		
連携団体等	小泉ユニバーサルビーチユニット・小泉地域づくり協議会・気仙沼市・宮城県他多数		
【取組状況の結果・写真・図表等】			
			
	5月ビーチクリーン集合写真	5月の分別作業(小泉)	7月ビーチクリーン集合写真
			
	7月清掃の様子(大谷)	9月ビーチクリーン集合写真	9月清掃の様子(小泉)
取組の点検	布切れ・漁具など可燃の漂流ゴミが多数。缶や瓶はほぼ無い。		
今後の取組目標	今回川の親水活動に向けた準備ができた。来年度は参加者を募集して実施したい。		

報告団体等

気仙沼本吉サーフィンクラブ

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	気仙沼本吉サーフィンクラブ		
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域		
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系		
活動事業名	外尾川親水活動		
取組の目的	水生生物確認・水質調査・地元児童へ親水イベント		
実施場所	外尾川		
事業期間	令和6年7月14日		
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <p>外尾川中域で水生生物調査と水質調査。この結果を基に来年度は津谷小学校・津谷中学校に親水イベントの提案。</p>		
連携団体等	小泉ユニバーサルビーチユニット・小泉地域づくり協議会・気仙沼市・宮城県他多数		
【取組状況の結果・写真・図表等】			
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;">      </div>			
取組の点検	水質階級Ⅰという事がわかった。水生生物も沢山いました。		
今後の取組目標	調査をしたことにより自信が持てたので、学校にしっかり提案していきたいです。		

報告団体等

気仙沼本吉サーフィンクラブ

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	南三陸海岸流域における森林づくり(森林環境保全整備事業)
取組の目的	適切な森林整備を実施し水源かん養機能の増進、生物多様性の保全、地球温暖化防止対策の推進を図る。
実施場所	気仙沼市、南三陸町、石巻市、女川町内の国有林
事業期間	令和6年4月1日から令和10年3月31日
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <p>造林木の生育を阻害している侵入木及び形質不良な造林木を除去する「除伐」・「除伐Ⅱ類」や林分密度の調整により林床植生の発達を促すとともに造林木間の競争を緩和し残存木の成長促進を図るための「保育間伐」を実施。また、皆伐跡地には再造林を行い森林の若返りを図り、植栽木の高さが雑草木の高さを上回り、植栽木の生育に支障がなくなるまでの間、下刈作業を適切に実施している。</p>
連携団体等	なし
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p>【気仙沼市】 実施例: 保育間伐</p>  </div> <div style="width: 45%;"> <p>【石巻市】 実施例: 皆伐跡地への再造林</p>  </div> </div>	
取組の点検	生物多様の保全、地球温暖化防止対策及び保安林機能の増進等を目的として適切な森林整備事業を計画的に実施している。
今後の取組目標	森林のもつ公益的機能を高度に発揮させるため引き続き、森林環境保全整備事業等の推進を図る。

報告団体等 林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	新童子下集落(中山間地域等直接支払交付金)、南三陸米地産地消推進協議会
対象流域	<b>南三陸海岸流域</b> ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	水田の生き物観察会
取組の目的	水田とその周辺に生息する生き物の様子を観察し、稲作と生き物の関係、当地域で生産される米の安全性及び環境保全の大切さを子供たちに実感してもらうことを目的に開催されたもの。
実施場所	南三陸町入谷字童子下
事業期間	令和6年7月5日
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>南三陸町立入谷小学校の児童2、3、4年生22名を対象として、新童子下集落協定内の水田周辺で生き物調査を実施した。 外部講師指導のもと、水生生物を中心に採取し観察を行って、生態系や環境保全について学習した。</p>
連携団体等	新みやぎ農業協同組合、気仙沼農業改良普及センター
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  <p>▲生き物を捕獲している様子</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>▲捕獲した生き物の観察と記録</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>▲アカハライモリを確認</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>▲講師による水田の生き物講座</p> </div> </div>	
取組の点検	児童らが実際に水田の周辺に生息する生き物を捕獲・観察することで、当地域の水田が持つ環境を保全する機能について理解を深めることができた。
今後の取組目標	次年度以降も観察会を実施し、稲の生育と水田周辺の生き物との関係や水田が持つ環境保全の役割について、入谷小学校の児童に実感してもらう。

報告団体等

農政部 農村振興課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	北上川水系水質汚濁対策連絡協議会	
対象流域	南三陸海岸流域 ・ <b>北上川流域</b> ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域	
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系	
活動事業名	水質汚濁対策連絡協議会による活動	
取組の目的	河川・湖沼および水路等の河川水質汚濁対策および河川環境の保全に関する連絡調整を図る。	
実施場所	北上川水系	
事業期間	昭和50年度(設立年度)～	
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川の水質汚濁防止のための連絡調整</li> <li>・水質異常時の対応に関する取組み</li> <li>・河川ゴミ対策および水質汚濁防止に関する啓発活動</li> </ul>	
連携団体等	国土交通省、経済産業省、宮城県、水系内市町村、水系内消防本部、石巻地方広域水道企業団	
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>オイルフェンス設置訓練</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>側溝での油回収訓練</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>川をきれいにする児童画・ポスター 展示状況</p> </div> </div>		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>不法投棄マップ公表</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>水質事故発生マップ公表</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>新聞広告による水質事故防止注意喚起</p> </div> </div>		
取組の点検	令和6年の北上川水系における水質事故件数は5件となっている。今後も継続的な取り組みが必要である。	
今後の取組目標	今後も、河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全、水質改善に努めていく。	

報告団体等

国土交通省 東北地方整備局

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	日本製紙株式会社 石巻工場
対象流域	南三陸海岸流域 ・ <b>北上川流域</b> ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	環境美化活動
取組の目的	周辺地域の美化
実施場所	石巻工場および雲雀野発電所周辺(石巻湾周辺)
事業期間	令和6年6月25日
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <p>石巻工場および雲雀野発電所周辺の清掃を実施した。 参加人数:228名</p>
連携団体等	なし
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
取組の点検	<p>ゴミの量は昨年度と同様、45L袋で20袋程度であった。 工場東側の公道周辺にゴミが多く見られた。</p>
今後の取組目標	引き続き、周辺地域環境の維持・改善に努める。

報告団体等

日本製紙株式会社 石巻工場

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 ひたかみ水の里
対象流域	南三陸海岸流域 ・ <span style="border: 1px solid black;">北上川流域</span> ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	<span style="border: 1px solid black;">清らかな流れ</span> ・ <span style="border: 1px solid black;">豊かな流れ</span> ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	河川清掃、自然体験(カヌー体験、クラブ活動)、北上川とみやぎの運河群流域連携
取組の目的	環境保全推進活動
実施場所	石井閘門周辺(北北上運河)、旧北上川
事業期間	令和6年4月～令和7年3月
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北北上運河の河川の掃除・除草作業の実施</li> <li>・毎週土曜日市内の子ども達を対象にしたクラブ活動(カヌー体験、水質調査、アウトドアクッキング、河川清掃活動など)</li> <li>・北北上運河、旧北上川にてカヌー体験の実施</li> <li>・石巻地域の子ども達を対象にしたみやぎの運河群と北上川上流めぐり</li> <li>・北上川、みやぎの運河群を使い登米市で作った米の舟運再現イベント</li> </ul>
連携団体等	国土交通省北上川下流河川事務所、宮城県東部土木事務所、石巻市石巻市観光協会、一般社団法人貞山運河ネット、角張工務店
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>↑ 北上川上流めぐり</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>↑ 清掃活動</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>↑ 小学校のカヌー体験</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>↑ 水質調査</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>↑ 除草作業</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>↑ 米の舟運イベント</p> </div> </div>	
取組の点検	屋外での活動が多く、例年より猛暑が多かったので暑さのより一層の対策が必要になった。
今後の取組目標	実施する事業が増えてきているのでスタッフの増員ができるしくみをつくる。

報告団体等 特定非営利活動法人 ひたかみ水の里

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	登米市環境市民会議
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	クリーンアップ湖沼群
取組の目的	長沼、長沼川、平筒沼における環境美化活動
実施場所	登米市迫町:長沼、長沼川 登米市米山町:登米市平筒沼
事業期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <p>登米市の重要な湖沼である長沼や平筒沼などの豊かな自然環境の保全と環境美化のための清掃活動を、9月と3月の2回実施。</p>
連携団体等	NPO法人伊豆沼・長沼水環境ネットワーク、佐沼ロータリークラブ、平筒沼水・いきもの保全隊等
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p>活動の様子</p>	
	
取組の点検	<p>清掃参加者: (9月)計149人、(3月)計219人 合計368人</p> <p>ごみ集積量: (9月)計44kg、(3月)計188kg 合計232kg</p>
今後の取組目標	今後も継続して環境美化活動を行っていく。

報告団体等

登米市 市民生活部 環境課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	多面的機能支払交付金活動組織「藤沢むらづくりくらぶ」
対象流域	南三陸海岸流域 ・ <b>北上川流域</b> ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ <b>豊かな流れ</b> ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	瀬峰川自然観察会「生き物調査」
取組の目的	地域住民の瀬峰川の自然環境とふれあいの場と、生態系環境の観察会(生き物調査)を実施
実施場所	瀬峰川 栗原市瀬峰地区
事業期間	令和6年7月19日
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <p>・未就学児から大人(30名参加)を対象とし、瀬峰川の自然環境とふれあい、生態系環境の観察会(生き物調査)を実施。</p>
連携団体等	小山田川沿岸土地改良区、宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所農業農村整備部
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>開会の様子</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>生き物採取の様子</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>生き物採取の様子</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>採取した生き物</p> </div> </div>	
取組の点検	ギンブナ、ドジョウ、オイカワ、タナゴ、ニゴイなどが生息していることや、外来種のブラックバス、アメリカザリガニも生息しており、生態系の保全が必要であることを感じた。
今後の取組目標	次年度以降も観察会(生き物調査)を実施し、地域の子もたちに瀬峰川の豊かな生態系の保全等について理解を深めてもらう。

報告団体等

農政部 農村振興課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	石巻地区管理体制整備推進協議会、北上地区保全会
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	「田んぼの学校」(稲作体験、生き物調査、施設見学)
取組の目的	農業農村が持つ多面的機能や農業水利施設の役割について、児童たちに理解を深めてもらうことを目的とする。
実施場所	稲作体験・生き物調査：石巻市北上町女川 施設見学：北上川周辺の分水工、揚排水機場、配水槽、水管橋など
事業期間	稲作体験：令和6年5月23日(田植え)、令和6年9月24日(稲刈り) 生き物調査：令和6年6月28日 施設見学：令和6年7月9日
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <p>■稲作体験 稲の成長について、1年を通じて学習する活動。また、田んぼやそれをとりまく環境の有する多面的な機能について関心を深めるもの。</p> <p>■生き物調査 実際に生き物を採取することで、豊かな生態系について理解を深めるもの。</p> <p>■施設見学 北上大堰から稲作体験を行っている学習田までの計6か所の施設を巡ることで、北上川からの水が田んぼまでどのように送水されているのか理解するもの。</p>
連携団体等	石巻市立北上小学校(2・3年生)、北上川沿岸土地改良区、石巻市、北上地区保全会(施設見学を除く)、宮城県東部地方振興事務所農業農村整備部
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲田植え体験</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲生き物調査①</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲生き物調査②</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲施設見学①</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲施設見学②</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲稲刈り体験</p> </div> </div>	
取組の点検	稲作体験や生き物調査によって農業・農村の多面的機能や豊かな生態系について理解を深め、また施設見学を通じて農業水利施設のはたらきや北上川から水田までの送水の方法を知ることができた。
今後の取組目標	来年度以降も継続的に活動を実施し、北上川流域における自然環境や、そこで営まれる農業について理解と関心を深めると共に愛着を持ってもらう。

報告団体等

農政部 農村振興課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署
対象流域	南三陸海岸流域 ・ <b>北上川流域</b> ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ <b>豊かな流れ</b> ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	森林づくりのための保育作業及び災害復旧箇所への植樹活動
取組の目的	森林整備・保全活動への国民参加の推進
実施場所	栗原市栗駒岳国有林
事業期間	令和6年10月5日
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <p>NPO法人へ国有林のフィールドを提供し、地域住民等と森林整備・保全活動等を実施した。 森林整備・保全活動等:約0.1ha(植付)</p>
連携団体等	NPO法人及び地域住民等
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p>【栗原市】 植樹活動</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">     </div>	
取組の点検	NPO法人及び地域住民等により自主的な森林整備・保全活動が実施されている。
今後の取組目標	引き続き、NPO法人等が実施する植樹活動について、要望に応じたフィールドを提供する。

報告団体等 林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署
対象流域	南三陸海岸流域・ <b>北上川流域</b> ・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・ <b>豊かな流れ</b> ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	北上川流域における森林づくり(森林環境保全整備事業)
取組の目的	適切な森林整備を実施し水源かん養機能の増進、生物多様性の保全、地球温暖化防止対策の推進を図る。
実施場所	栗原市、大崎市、登米市、石巻市の国有林
事業期間	令和6年4月1日から令和10年3月31日
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>造林木の生育を阻害している侵入木及び形質不良な造林木を除去する「除伐」・「除伐Ⅱ類」や林分密度の調整により林床植生の発達を促すとともに造林木間の競争を緩和し残存木の成長促進を図るための「保育間伐」を実施。また、皆伐跡地には再造林を行い森林の若返りを図り、植栽木の高さが雑草木の高さを上回り、植栽木の生育に支障がなくなるまでの間、下刈作業を適切に実施している。</p>
連携団体等	なし
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p><b>【栗原市】</b> 実施例: 保育間伐</p>  </div> <div style="width: 45%;"> <p><b>【栗原市】</b> 実施例: 皆伐跡地への再造林</p>  </div> </div>	
取組の点検	生物多様の保全、地球温暖化防止対策及び保安林機能の増進等を目的として適切な森林整備事業を計画的に実施している。
今後の取組目標	森林のもつ公益的機能を高度に発揮させるため引き続き、森林環境保全整備事業等の推進を図る。

報告団体等 林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県田んぼダム実証コンソーシアム栗原圏域WG
対象流域	南三陸海岸流域・ <b>北上川流域</b> ・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・ <b>安全な流れ</b> ・豊かな生態系
活動事業名	栗駒山麓ジオパーク推進協議会「夏休み特別イベント:田んぼダム出前講座」
取組の目的	田んぼダムの取り組み拡大に向け、栗駒山麓ジオパーク推進協議会と連携し、子どもから家庭、そして地域全体に田んぼダムについて理解が深まることを目的として出展したものの。
実施場所	栗駒山麓ジオパークビジターセンター
事業期間	令和6年8月3日
取組の概要	<b>【令和6年度の主な取組】</b> 栗駒山麓ジオパークビジターセンターで例年開催されている、夏休み特別イベントに出展し、田んぼダムの取り組みとその効果について、模型を用いて説明を行った。また、流域治水システムの一層の醸成を図るため、栗原地方ダム総合事務所が実施する「ダムの役割」講座と共同開催した。
連携団体等	栗駒山麓ジオパーク推進協議会、栗原市、小山田川沿岸土地改良区、迫川上流土地改良区、宮城県栗原地方ダム総合事務所、宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所農業農村整備部

**【取組状況の結果・写真・図表等】**



イベントチラシ



パネル展示状況



田んぼダム講座状況



ダムの役割講座



ルート型堰板説明



模型による説明

取組の点検	田んぼダムの仕組みや下流の市街地等に対して果たす役割について学び、模型による説明で子供たちも理解することができた様子だった。
今後の取組目標	次年度以降も栗駒山麓ジオパークビジターセンター夏休みイベントに出展するほか、市内で行われるイベント等に出展し、田んぼダム取り組み拡大を目指す。

報告団体等

農政部 農村振興課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	北上川下流事務所
対象流域	南三陸海岸流域・ <b>北上川流域</b> ・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	北上川水系水辺現地調査(鳥類)
取組の目的	北上川水系北上川、旧北上川、江合川及び3支川(新江合川、二股川、追波川)の直轄管理区間を対象として鳥類調査を実施し河川管理上の基礎資料とするもの。
実施場所	北上川水系直轄管理区間
事業期間	令和6年4月～令和7年3月
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鳥類の分布状況の経年変化を確認し、河川管理上の基礎資料とする。</li> </ul>
連携団体等	なし
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>確認種数は、16目40科128種。目別種類数では、スズメ目が48種と最も多く、次いでカモ目24種、チドリ目13種、タカ目の10種、ペリカン目の8種が多く確認された。</li> <li>河口域、市街地、水田地帯、丘陵地等を通る河川であり、河川内には砂浜、砂礫地、河岸沿いのヨシ原、など多様な環境が広がっているため、多様な鳥類が確認された。</li> <li>食物連鎖の上位に位置する猛禽類は、タカ目10種、フクロウ目2種、ハヤブサ目3種、合計15種が確認され、本地域に良好な環境が広がっていることがうかがえた。</li> <li>シジュウカラガン、シマクイナ、アオバズク、サンショウクイの4種が新たに確認された。</li> </ul>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>確認された主な重要種</p>  <p>ヒシクイ      マガン      シジュウカラガン</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>北上川水系全体の確認種</p>  <p>目別の確認種類数(令和6年度)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>コクガン      オシドリ      ミサゴ</p> </div> </div>	
取組の点検	鳥類に関するデータは、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するべく、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的な手法で調査を実施する。

報告団体等

国土交通省 東北地方整備局

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	東北地方環境事務所
対象流域	南三陸海岸流域 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">北上川流域</span> ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">豊かな生態系</span>
活動事業名	令和6年度 伊豆沼・内沼における外来魚遅滞相管理を目指した捕獲等業務
取組の目的	平成16年度から伊豆沼・内沼に生息する特定外来生物であるオオクチバス等の駆除を実施しており、現在、低密度管理に移行できていると評価している。引き続き、駆除を行い、自然繁殖が困難な密度まで減少させることを目指すとともに、取組み状況の把握・評価を行うのに必要なデータの収集を目的とする。
実施場所	伊豆沼・内沼地内(宮城県栗原市及び登米市)
事業期間	令和6年4月16日から令和7年3月26日まで
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気ショッカーボート、定置網、三角網(サデ網)等による成魚及び稚魚等の捕獲、人工産卵床を用いた外来魚の卵の採取</li> <li>・採取した外来魚データ(個体数、体長等)、捕獲(生息)場所の環境情報の把握、整理</li> <li>・外来魚モニタリングにおける環境DNA調査の有用性の確認</li> <li>・得られたデータから生息個体数の推定、遅滞相管理に向けた現状評価の他、平成16年度から令和5年度までの環境省事業成果のとりまとめの実施</li> <li>・密放流対策として、監視カメラ1基、注意喚起看板4基を設置</li> </ul>
連携団体等	公益財団法人 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団(請負事業)
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p>図1: 人工産卵床によるオオクチバス産卵床駆除数</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>図2: 三角網によるオオクチバス稚魚駆除数</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>図3: 環境DNA調査(環境DNA 種特異的解析)による検出結果</p> </div>	
取組の点検	現在の伊豆沼・内沼のブルーギル、オオクチバス等の生息推定数は少なく、在来生物が大きく回復している。令和6年は産卵床の駆除数が減少、稚魚はわずか3個体であった。令和3年以降、オオクチバスの繁殖の増加傾向が止まり、今後も減少していくかを注視していく必要がある。また、今年度のオオクチバスのDNA濃度は、過去2年間と比較して約15倍に上昇したが、現時点では、オオクチバスの環境DNA濃度の上昇を説明するような、捕獲個体数の増加といった結果は出ていない。DNA濃度の変動はしばしば生じるという研究報告もあることから、伊豆沼・内沼における環境DNA濃度の上昇が今後も続くのか、捕獲結果と併せて注視する予定。ブルーギルはDNA濃度は検出がされず、遅滞相管理の状況が維持されていると考えられる。
今後の取組目標	現時点では捕獲の圧力を弱めてしまうと、オオクチバスの個体数が再び増加する懸念があることから、更なる低密度状態を目指して駆除活動を継続し、オオクチバス等の生息密度を増加し難い密度まで減少させる。

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	新田地区農村環境保全組合
対象流域	南三陸海岸流域・ <b>北上川流域</b> ・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	ほたる水路・生き物調査
取組の目的	生態系保全活動の一環としてヘイケホタルの復活を掲げ、平成19年度から活動している。平成29年度にヘイケホタルを確認後も、ほたる水路の除草作業及び生き物調査を継続して実施するもの。
実施場所	栗原市志波姫八樟浦山 ほたる水路周辺
事業期間	令和6年8月4日(日)
取組の概要	<b>【令和6年度の主な取組】</b> 組合員によるほたる水路内の草刈作業及び小中学生によるほたる水路周辺での生き物の捕獲、捕獲した生き物の観察・解説。
連携団体等	志波姫小学校、志波姫中学校、里の生き物研究会、伊豆沼内沼どじょうなまず研究会、宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所農業農村整備部
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
   <p>▲ 捕獲網回収 ▲ ホタル水路周辺の生き物捕獲 ▲ 捕獲した生き物の解説</p>	
   <p>▲ 捕獲した生き物 ▲ ホタル水路内除草作業① ▲ ホタル水路内除草作業②</p>	
取組の点検	参加者自ら多くの生き物を捕まえ、水路や田んぼに生息する生き物について学ぶことができた。
今後の取組目標	継続的にほたる水路の維持管理と生き物調査等を実施し、生態系保全への理解を深める。

報告団体等

農政部 農村振興課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	東部地方振興事務所登米地域事務所 農業農村整備部
対象流域	南三陸海岸流域 ・ <b>北上川流域</b> ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	みやぎ出前講座「田んぼの学校」
取組の目的	農業・農村は米や野菜など食料の生産のほかに、私たちの暮らしに関わりの深い、さまざまな役割を果たしている。それらは、農業活動を通じて過去から引き継がれてきたもので、県民共有の財産として次世代の子供たちにも伝えていきたい役割である。こうした農業・農村が持つ役割について、子供たちの理解を深めるとともに、自分たちの住んでいる農村の多様な環境を理解してもらうことを目的に実施するもの。
実施場所	登米市南方町堀切 農業用水路付近
事業期間	令和6年6月12日(水)
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登米市立東郷小学校からの申し込みを受け、同小学校5年生27人を対象として活動を実施</li> <li>・当部職員から「田んぼの役割について」をテーマに農業農村の持つ働きについて説明、その後生き物調査とパックテスト(pHとCOD)を使用した水質調査、捕まえた生き物の種類や数を確認する同定作業を実施</li> </ul>
連携団体等	迫川沿岸土地改良区、裏大岳ふる里守り隊
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>田んぼの役割について学習</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>生き物調査の様子</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>同定作業の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>水質調査の様子</p> </div> </div>	
取組の点検	ザリガニやドジョウ、フナなど多くの生き物を捕まえることができ、田んぼ周辺の生き物や田んぼの役割について学ぶことができた。
今後の取組目標	今後も地元小学校や地域住民の方々と連携し、農業農村の持つ役割について理解を深め、自分たちの住んでいる農村の多様な環境を理解してもらう。

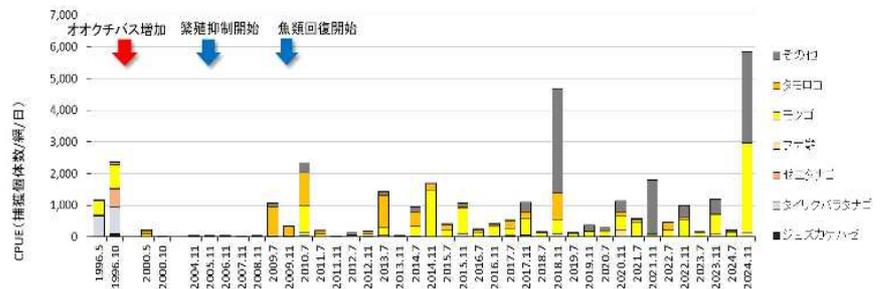
# 流域水循環計画取組状況

団体名称	環境生活部自然保護課、伊豆沼・内沼自然再生協議会
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	伊豆沼・内沼自然再生事業、よみがえれ在来生物プロジェクト
取組の目的	自然再生推進法に基づく自然再生事業等を実施し、多様な生物が生息・生育する淡水湖沼の生態系の再生を目指すもの。
実施場所	登米市及び栗原市内の伊豆沼・内沼流域
事業期間	平成22年度～
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <p>(1) 伊豆沼・内沼自然再生協議会の開催</p> <p>(2) 自然再生事業等の実施</p> <p>① エコトーン造成(移行帯の造成)</p> <p>② 在来生物増加促進対策(カラスガイの増殖・植物の系統保存等)</p> <p>③ 外来生物対策(電気ショッカーボート等による外来魚の駆除等)</p> <p>④ ハスの適正管理(大規模なハス刈取り)</p> <p>⑤ 鳥類モニタリング調査</p> <p>⑥ 水質改善効果検討調査(伊豆沼の水質検査等)</p>
連携団体等	伊豆沼・内沼自然再生協議会 公益財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団(上記(2)①から⑤の委託先) 国際航業株式会社(上記(2)⑥の委託先)

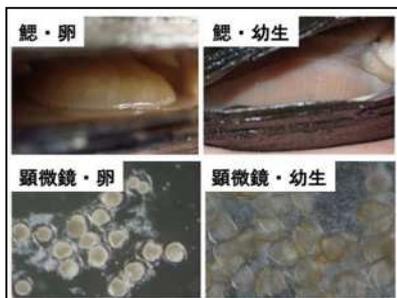
【取組状況の結果・写真・図表等】



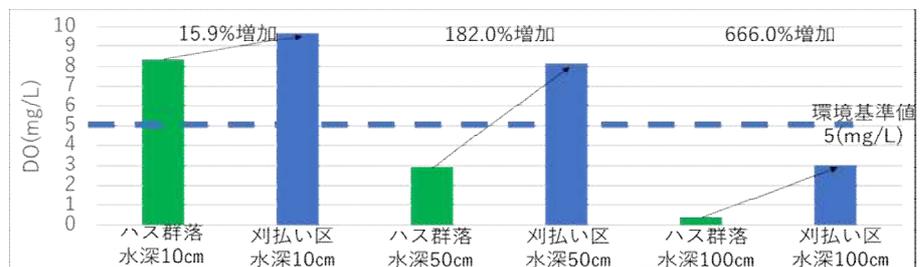
①エコトーンの造成



③外来魚の駆除による在来種(魚類)の回復状況



②カラスガイの飼育状況



④ハス等の刈り払いによるDO値の変化

取組の点検	6つの回復目標生物(沈水植物、ミコアイサ、ヌカエビ、ゼニタナゴ、オオセズジイトトンボ、カラスガイ)のうち、沈水植物は植栽方法の改良等により大幅に増加し、ミコアイサの確認数は230羽と安定した数が確認された。また、ゼニタナゴは夏場の確認数は増加したが秋の確認数が少数で生息状況は安定しておらず、その他の3つの生物は増加が見られなかった。底泥採取した埋土種子の発芽はこれまで26種が復元され、系統保存は41種を維持している。エコトーンは新たに180mの板柵を造成し、これまでの面積は4.1haとなった。既造成箇所では、マコモ群落の拡大傾向が確認されるなど、湖沼内の生物多様性の回復が期待されている。
今後の取組目標	エコトーン造成や外来種対策等により、一部の目標生物が回復するなどの成果が現れているが、今後も多様性に富む湖沼環境の再生に向けて、伊豆沼・内沼自然再生協議会等において有識者や地元関係者の意見を伺いながら、多様な生物の生育場所となるエコトーンの効果的な造成や埋土種子の発芽による系統保存と安定した増加などを推進する事業展開を図っていく。

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会	
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・ <b>鳴瀬川流域</b> ・名取川流域・阿武隈川流域	
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系	
活動事業名	水質汚濁対策連絡協議会による活動	
取組の目的	河川・湖沼および水路等の河川水質汚濁対策および河川環境の保全に関する連絡調整を図る。	
実施場所	江合川及び鳴瀬川水系	
事業期間	鳴瀬川水系:昭和54年度(設立年度)～	
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川の水質汚濁防止のための連絡調整</li> <li>・水質異常時の対応に関する取組み</li> <li>・河川ゴミ対策および水質汚濁防止に関する啓発活動</li> </ul>	
連携団体等	国土交通省、経済産業省、宮城県、水系内市町村、水系内消防本部、石巻地方広域水道企業団	
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>オイルフェンス設置訓練</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>路面での油回収訓練</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>川をきれいにする児童図画・ポスター 展示状況</p> </div> </div>		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>不法投棄マップ公表</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>水質事故発生マップ公表</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>新聞広告による水質事故防止注意喚起</p> </div> </div>		
取組の点検	令和6年の鳴瀬川水系における水質事故件数は3件となっている。今後も継続的な取り組みが必要である。	
今後の取組目標	今後も、河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全、水質改善に努めていく。	

報告団体等

国土交通省 東北地方整備局

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	下伊場野水辺の楽校運営協議会
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・ <b>鳴瀬川流域</b> ・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	堤防・公園除草業務
取組の目的	鳴瀬川の堤防及び隣接施設「下伊場野水辺の楽校親水公園」の除草やゴミ拾い等を行い、良好な河川環境の維持に寄与する。
実施場所	鳴瀬川流域 大崎市下伊場野地区
事業期間	令和6年5月～10月
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・除草作業</li> <li>・集草処分</li> <li>・散在塵芥処理</li> <li>・河川愛護活動</li> </ul>
連携団体等	国土交通省北上川下流河川事務所、大崎市松山総合支所地域振興課
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>小まめな除草作業によって害虫の発生が抑制される事により、子どもたちが安心して自然学習を体験でき、誰もが気軽に川辺散策できる空間が維持されている。</p>	
取組の点検	河川堤防及び施設周辺の除草等を実施しているが、特に問題無く取り組まれている。
今後の取組目標	今後も継続して、誰もが安心して利用できる施設の維持管理をしていくよう事業を実施する。

報告団体等

大崎市

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	七ヶ浜町
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	①しちがはまクリーンサポートプログラム ②巡回監視・回収
取組の目的	町内海岸の良好な景観を保ち、七ヶ浜町の魅力を創出する。
実施場所	①②とも町内各海岸及び付近一帯
事業期間	①②とも6・7・8・9月を中心として通年
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>①しちがはまクリーンサポートプログラムには令和6年度末時点で29団体の登録があり、のべ約672名による計76回の清掃活動の結果、ゴミ袋928袋分を回収処分している。</p>
連携団体等	ボランティア団体、地元住民有志
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">      </div>	
取組の点検	海浜利用者によるゴミの放置が依然として目立ち、また大量のタイヤや竹なども漂着している。ボランティアの継続的な海浜清掃のほか、ゴミの持ち帰り等の周知徹底も求められている。
今後の取組目標	海浜利用者のゴミ持ち帰りの意識を高める。

報告団体等

七ヶ浜町

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	野蒜築港ファンクラブ
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ <b>豊かな流れ</b> ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	野蒜築港の研究、伝承、遺産保護、地域活性化、跡地案内
取組の目的	野蒜築港に関する地域学習を啓発し、地域資産としての保全活用に努める
実施場所	野蒜築港跡周辺 北上・東名運河周辺
事業期間	平成12年2月19日(団体結成時)～随時
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○東松島市立鳴瀬桜華小学校6年生(48名)校外学習協力令和6年5月31日</li> <li>○会報(ファンクラブ通信)上での意見交換・研究報告94号～98号発行</li> <li>○野蒜まちづくり協議会文化祭参加</li> </ul>
連携団体等	野蒜塾
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
	
<p>鳴瀬桜華小学校校外学習協力 5月31日</p>	
<p>会報内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>94号 総会案内(震災前制作DVD鑑賞) 東京の水辺から北上東名運河の活用を考える</li> <li>95号 総会報告 水辺環境フォーラム(野蒜塾 貞山・北上・東名運河研究会)のお知らせ</li> <li>96号 国の史跡相当リスト「野蒜築港跡」視察参加 「紀功之碑」寸法と建設者紹介</li> <li>97号 絆の森林づくりプロジェクト植樹祭・育樹祭参加 中下庚申講宿送帖の野蒜再築港運動</li> <li>98号 野蒜まちづくり協議会文化祭参加「東名運河図面・亀岡塩田増壘碑」紹介</li> </ul>	
取組の点検	平成20年制作のDVD「みやぎの港・歴史への旅」で震災前の当地の姿に出会い、貴重な記録であると実感した、是非次世代に残したい。
今後の取組目標	震災後閉館されている野蒜築港資料室の再建

報告団体等

野蒜築港ファンクラブ

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ <b>豊かな流れ</b> ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	鳴瀬川流域における森林づくり(森林環境保全整備事業)
取組の目的	適切な森林整備を実施し水源かん養機能の増進、生物多様性の保全、地球温暖化防止対策の推進を図る。
実施場所	加美町、大和町内の国有林
事業期間	令和6年4月1日から令和10年3月31日
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>造林木の生育を阻害している侵入木及び形質不良な造林木を除去する「除伐」・「除伐Ⅱ類」や林分密度の調整により林床植生の発達を促すとともに造林木間の競争を緩和し残存木の成長促進を図るための「保育間伐」を実施。また、皆伐跡地には再造林を行い森林の若返りを図り、植栽木の高さが雑草木の高さを上回り、植栽木の生育に支障がなくなるまでの間、下刈作業を適切に実施している。</p>
連携団体等	なし
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p><b>【加美町】</b> 実施例: 保育間伐</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p><b>【加美町】</b> 実施例: 下刈り</p>  </div> </div>	
取組の点検	生物多様の保全、地球温暖化防止対策及び保安林機能の増進等を目的として適切な森林整備事業を計画的に実施している。
今後の取組目標	森林のもつ公益的機能を高度に発揮させるため引き続き、森林環境保全整備事業等の推進を図る。

報告団体等 林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	北部地方振興事務所 農業農村整備部、美里町産業振興課
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ <b>安全な流れ</b> ・ 豊かな生態系
活動事業名	みやぎ出前講座(仕組み丸わかり！模型で説明「田んぼダム」)
取組の目的	近年多発する豪雨災害への対策として、水田の持つ雨水貯留能力を最大限活用し、洪水被害を緩和する「田んぼダム」の取り組みについて、総合学習の一環として学んでもらうために実施したものの。
実施場所	美里町立中埴小学校、青生小学校
事業期間	令和6年11月7日、8日
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <p>美里町産業振興課より申し込みを受け、中埴小学校及び青生小学校でみやぎ出前講座(仕組み丸わかり！模型で説明「田んぼダム」)を開催した。講座では、田んぼダムの仕組みとその効果について、説明したほか、模型を用いた実験を行った。また、中埴小学校では、事前に配布して絵付けしてもらったロート型堰板を設置し、青生小学校では、絵付け体験を行った。</p>
連携団体等	美里町立中埴小学校、青生小学校、美里町産業振興課
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲田んぼダム関する説明(中埴小)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲ロート型堰板設置の様子(中埴小)</p> </div> </div>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲ロート型堰板に絵付け(青生小)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲模型実験の様子(青生小)</p> </div> </div>	
取組の点検	田んぼダムの仕組みや効果について、模型や絵付け体験を通して、楽しみながら学ぶことができた。
今後の取組目標	令和7年度も美里町の小学校にて田んぼダム出前講座を開催する予定である。

報告団体等

農政部 農村振興課

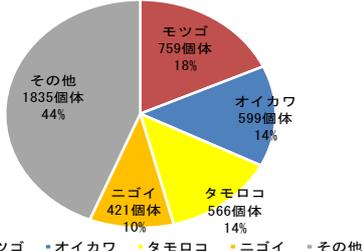
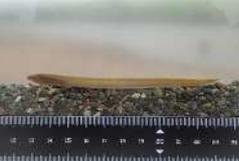
## 流域水循環計画取組状況

団体名称	仙台地方振興事務所 農業農村整備部
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ <b>安全な流れ</b> ・ 豊かな生態系
活動事業名	みやぎ出前講座(仕組み丸わかり！模型で実験「田んぼダム」)
取組の目的	田んぼダムの取組拡大に向け、学校教育と連携し、子どもから家庭、そして地域全体に田んぼダムについての理解が広がることを目的として開催したもの。
実施場所	大和町立宮床小学校
事業期間	令和6年10月24日
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <p>大和町からの申し込みを受け、大和町立宮床小学校でみやぎ出前講座(メニューNo.89:仕組み丸わかり！模型で実験「田んぼダム」)を開催した。講座では、田んぼダムの仕組みとその効果について、模型を用いながら説明を行った。</p>
連携団体等	大和町立宮床小学校、大和町
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲田んぼダムについての説明</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲模型実験の様子</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>▲大和町主催の堰板への絵付け体験</p> </div>	
取組の点検	田んぼダムの仕組みや下流の市街地等に対して果たす役割について、楽しく学ぶことができた様子だった。
今後の取組目標	次年度以降も申し込みに応じて講座を開催し、田んぼダムへの理解促進を図ることに、田んぼダムの取組拡大を目指す。

報告団体等

農政部 農村振興課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	北上川下流河川事務所
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・ <b>鳴瀬川流域</b> ・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	鳴瀬川水系水辺現地調査(魚類)
取組の目的	鳴瀬川水系鳴瀬川、吉田川及び4支川(鞍坪川、多田川、善川、竹林川)の直轄管理区間を対象として魚類調査を実施し、河川管理の基礎資料とするものである。
実施場所	鳴瀬川水系直轄管理区間
事業期間	令和6年4月～令和7年3月
取組の概要	【令和6年度の主な取組】 魚類の分布状況の経年変化を確認し、河川管理上の基礎資料とする。
連携団体等	なし
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>確認種数は、11目22科53種。純淡水魚や回遊魚が多く確認された。また、マハゼ、ボラ等の汽水・海水魚類も多く確認された。</li> <li>モツゴが多く確認され、タモロコ、ニゴイ等のコイ科魚類の他、ボラ、マハゼ等の汽水・海水魚類も多く確認された。また、オイカワ、タモロコ、ニゴイ等のコイ科魚類やアユも多く採捕された。</li> </ul>	
<p><b>確認された主な重要種</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>スナヤツメ南方種</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ドジョウ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ミナミメダカ</p> </div> </div>	
<p><b>確認された優占種の割合</b></p> <p>両季 (n=4180)</p>  <p>●モツゴ ●オイカワ ●タモロコ ●ニゴイ ●その他</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>スナヤツメ北方種</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>二ホンウナギ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ギバチ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ジュズカケハゼ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ヒモハゼ</p> </div> </div>	
取組の点検	魚類に関するデータは、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するべく、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的な手法で調査を実施する。

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	NPO法人 シナイモツゴ郷の会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	アメリカザリガニ防除活動
取組の目的	豊かな自然を保全
実施場所	大崎市鹿島台 旧品井沼周辺ため池群
事業期間	4～12月
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <p>連続捕獲装置と人工水草のしばづけにより、令和6年4月～令和7年3月にアメリカザリガニ合計56,351匹を捕獲した。内訳は大規模ため池の桂沢ため池(35,000m<sup>2</sup>)が45,863匹、中規模ため池の宮の沢ため池(2,000m<sup>2</sup>)が10,488匹である。</p>
連携団体等	大崎市、広長行政区、山谷行政区、かしまだいシナイモツゴ郷の米づくり手の会
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="text-align: center;"> </div>	
取組の点検	保全現場の現地研修を通して自然の大切さと保全の必要性を実感してもらった。
今後の取組目標	令和7年も継続

報告団体等

NPO法人 シナイモツゴ郷の会

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	NPO法人 シナイモツゴ郷の会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	旧品井沼周辺ため池群を水源とする小川の生き物観察会
取組の目的	豊かな自然を保全する後継者育成
実施場所	大崎市鹿島台山谷・広長地区
事業期間	令和6年7月
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>広長川の豊かな自然にふれあい、外来種防除など保全活動による復元状況を実感した。</p>
連携団体等	大崎市、かしまだいシナイモツゴ郷の米づくり手の会、広長地区行政区
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
 	
取組の点検	多数の魚類、昆虫、貝類などを観察できた。
今後の取組目標	継続

報告団体等

NPO法人 シナイモツゴ郷の会

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	NPO法人 シナイモツゴ郷の会						
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域						
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>						
活動事業名	シナイモツゴ里親小学校への支援活動						
取組の目的	豊かな自然を保全する後継者育成						
実施場所	大崎市立鹿島台小学校、美里町立小牛田小学校、東松島市立鳴瀬桜華小学校、石巻市立開北小学校						
事業期間	令和6年4～7月						
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <p>県内4つの小学校でシナイモツゴの卵から1年間育て、ブラックバスを駆除したため池へ放流した。</p>						
連携団体等	大崎市立鹿島台小学校、美里町立小牛田小学校、東松島市立鳴瀬桜華小学校、石巻市立開北小学校、大崎市、広長行政区、山谷行政区、かしまだいシナイモツゴ郷の米づくり手の会						
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>シナイモツゴ里親小学校の取組み</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">鹿島台小 5/28</td> <td style="width: 50%;">①稚魚の取り上げ 鳴瀬桜華賞 5/21</td> </tr> <tr> <td>③飼育池へグリーンウォーターを投入 鹿島台小 6/2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>④特別授業 捕獲ザリガニの観察 石巻市開北小 6/10</td> <td></td> </tr> </table>		鹿島台小 5/28	①稚魚の取り上げ 鳴瀬桜華賞 5/21	③飼育池へグリーンウォーターを投入 鹿島台小 6/2		④特別授業 捕獲ザリガニの観察 石巻市開北小 6/10	
鹿島台小 5/28	①稚魚の取り上げ 鳴瀬桜華賞 5/21						
③飼育池へグリーンウォーターを投入 鹿島台小 6/2							
④特別授業 捕獲ザリガニの観察 石巻市開北小 6/10							
取組の点検	環境教育の一環として実施、初体験を通して自然の大切さを実感してもらった。						
今後の取組目標	令和7年も継続						

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	NPO法人 シナイモツゴ郷の会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	シナイモツゴ放流会
取組の目的	豊かな自然の保全と環境教育
実施場所	大崎市立鹿島台小学校、美里町立小牛田小学校
事業期間	令和6年6月26日
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>県内4つの小学校で卵から1年間育てたシナイモツゴ稚魚300尾を、ブラックバスを駆除したため池へ放流した。</p>
連携団体等	大崎市立鹿島台小学校、美里町立小牛田小学校、東松島市立鳴瀬桜華小学校、石巻市立開北小学校、大崎市、広長行政区、山谷行政区、かしまだいシナイモツゴ郷の米づくり手の会
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>シナイモツゴ放流会6月26日 大崎市鹿島台の里山のため池、鹿島台小57名、小牛田小24名の里親が県内4小学校と2企業が育てた300尾のシナイモツゴを放流</p>	
取組の点検	シナイモツゴ生息場の拡大と環境教育の一環として実施、初体験を通して自然の大切さを実感してもらった。
今後の取組目標	令和7年も継続

報告団体等

NPO法人 シナイモツゴ郷の会

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	NPO法人 シナイモツゴ郷の会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	保全ため池の見学および実習①
取組の目的	豊かな自然を保全する後継者育成
実施場所	大崎市鹿島台広長 桂沢ため池など
事業期間	令和6年6～10月
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>1) 6月25日 大崎市古川黎明中25名 防除ため池で実地研修(写真①)、ため池水辺の生き物たち(タガイ、メダカ、ジュズカケハゼ、ヌカエビ、ヤゴ、トビケラ幼虫等)を自由観察した(写真②)。昼食時に塩水飼育ザリガニを試食、大好評。</p> <p>2) 7月20日 大崎市生き物クラブの生き物観察会50名 市内の小中学生が小川で復元した多くの生き物を採集(写真③)、学童農園で水槽観察(写真④)。沢山の生き物たちを見て感動している子供たちの姿が嬉しかった。</p> <p>3) 8月28日・9月4日 武蔵野大学計40名が大規模ため池で実地研修 豊かな自然を実感し、防除作業実習を通じて保全活動の大切さを学んだ(写真⑤)。熱心な学生が多く、この中から後継者が育つことを期待した。</p> <p>4) 10月10日 宮城県多賀城高校42名 午前中に理事長の講和を1.5時間受講、午後に防除ため池で実地研修(写真⑥)。質問が多く、興味を持ってくれたようだ。ザリガニも美味しそうに食べていた。</p> <p>5) 10月11日 くじらバオバブ保育園児13名が保全ため池でシナイモツゴとゼニタナゴを見学。豊かな自然を満喫、生き物たちを観察し(写真⑦)、シナイモツゴを勉強した(写真⑧)。初めて見る生き物たちに目を輝かしていた。しっかりした質問が多く、説明を良く理解してくれた。</p>
連携団体等	大崎市、広長行政区、山谷行政区、かしまだいシナイモツゴ郷の米づくり手の会
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
取組の点検	保全現場の実地研修を通して自然の大切さと保全の必要性を実感してもらった。
今後の取組目標	令和7年も継続

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	NPO法人 シナイモツゴ郷の会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	保全ため池の見学および実習②
取組の目的	豊かな自然を保全する後継者育成
実施場所	大崎市鹿島台広長 桂沢ため池など
事業期間	令和6年5～9月
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>1)5月21日 環境省自然環境計画課長と東北地方環境事務所職員が現地ため池群を訪れ、アメリカザリガニ防除による魚類、二枚貝、水生昆虫の復元状況を見学した。</p> <p>2)8月27日 令和6年度 農業農村整備サマーセミナー「ため池の防災、管理・保全」で理事長が講演、旧品井沼周辺ため池群における生物多様性保全の取り組みを紹介した。</p> <p>3)9月3日 経団連自然保護協議会西沢会長他15名が旧品井沼周辺ため池群の取り組み状況を現地視察(右写真①)。旧品井沼周辺ため池群最大の桂沢ため池に生息する絶滅惧種シナイモツゴ、ゼニタナゴを見学(写真①)、ザリガニ捕獲作業を見学(写真②)、水際に生息する二枚貝やハゼ科のジュズカケハゼやヨシノボリを観察(写真③)、シナイモツゴ里親小学校校長からシナイモツゴ稚魚を飼育中の校庭池で子供たちの取り組み状況を聞いた写真④)、生き物ブランド米「シナイモツゴ郷の米」を栽培しシナイモツゴ保全活動に参加している農業者から中山間地農業の実態聞き(写真⑤)。</p>
連携団体等	大崎市、広長行政区、山谷行政区、かしまだいシナイモツゴ郷の米づくり手の会
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">  </div>	
取組の点検	保全現場の実地研修を通して自然の大切さと保全の必要性を実感してもらった。
今後の取組目標	令和7年も継続

報告団体等

NPO法人 シナイモツゴ郷の会

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	NPO法人 シナイモツゴ郷の会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	全国シンポジウム。「水辺の自然再生共同シンポジウム」
取組の目的	自然再生新知見の発信
実施場所	東京環境工科専門学校(東京都錦町)
事業期間	令和6年11月16日
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>11月16日に東京環境工科専門学校で開催、アメリカザリガニ関連の新知見を発信した。講演後に総合討論全国から80名が参加し、8題を口頭講演、10題をポスター発表、自然再生ツールの実物展示も行った。当会URLに講演要旨、総合討論議事録、講演動画(YouTubeアドレス)を掲載し、随時、閲覧できるようにした。  <a href="https://www.shinaimotsugo.com/">https://www.shinaimotsugo.com/</a></p>
連携団体等	旧品井沼周辺ため池群里山未来拠点協議会、全国ブラックバス防除市民ネットワーク、大崎市、かしまだいシナイモツゴ郷の米づくり手の会
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">       </div> <p>2024年水辺の自然再生共同シンポジウム 11月16日 東京開催          ①3年ぶりに東京開催、理事長が趣旨説明 ②全国から80名が参加          ③農水省が初参加、アメリカザリガニ防除の新事業の成果を紹介          ④ポスター講演講師によるショートスピーチ ⑤ポスター展示では講師と参加者が直接討論 ⑥総合討論の座長とパネラー、里山ため池生態系の保全戦略を論議、今後の課題を明確にした</p>	
取組の点検	保全現場の現地研修を通して自然の大切さと保全の必要性を実感してもらった。
今後の取組目標	令和7年も継続

報告団体等

NPO法人 シナイモツゴ郷の会

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	NPO法人 シナイモツゴ郷の会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	ミニシンポジウム・地域研修会
取組の目的	自然再生新知見の発信
実施場所	大崎市(尾梶会館)
事業期間	令和7年2月15日
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>大崎市鹿島台で開催し、会員、地域住民、行政機関、教育機関などから40名が参加した。開催直前の2月12日に種の保存法改正によって旧品井沼周辺ため池群に生息するゼニタナゴが希少野生動植物種特定第一種、シナイモツゴが第二種に指定された。本シンポジウムでは、このことを受けて、今後の活動における注意点等を環境省担当官から講演していただいた。また、アメリカザリガニ防除や温暖化に関する新知見の報告があった。総合討論では、これらの講演に基づいて活発な議論が交わされた。</p>
連携団体等	旧品井沼周辺ため池群里山未来拠点協議会、 かしまだいシナイモツゴ郷の米づくり手の会
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
	
取組の点検	保全現場の現地研修を通して自然の大切さと保全の必要性を実感してもらった。
今後の取組目標	令和7年も継続

報告団体等

NPO法人 シナイモツゴ郷の会

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	東松島地区管理体制整備推進協議会
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・ <b>鳴瀬川流域</b> ・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	「田んぼの学校」(生き物調査)
取組の目的	鳴瀬川流域の豊かな生態系にふれる体験を通じて、農業・農村のはたらきについて理解を深めてもらうことを目的とする。
実施場所	東松島市立鳴瀬桜華小学校付近の水田わき水路
事業期間	令和6年6月27日
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>令和5年度に引き続き、県営造成施設管理体制整備促進事業の推進活動の一環として、東松島市立鳴瀬桜華小学校5年生を対象に生き物調査を実施した。農業・農村の有する多面的機能や特定外来種にかかる説明を行ったほか、網を使用してどのような生き物が水路に生息しているのか調査した。</p>
連携団体等	東松島市立鳴瀬桜華小学校、鳴瀬土地改良区、河南矢本土改良区、東松島市、宮城県東部地方振興事務所農業農村整備部
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>▲外来種に関する説明</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>▲トウキョウダルマガエル</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>▲ドジョウ</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>▲生き物調査</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>▲モツゴ</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>▲ボラ</p> </div> </div>	
取組の点検	トウキョウダルマガエル、ドジョウ、モツゴ、ボラなど多様な生き物が生息していることが分かり、鳴瀬川流域の豊かな生態系や農業・農村の有する「生き物を育む役割」について実感することができた。
今後の取組目標	次年度以降も引き続き実施し、地域の子どもたちに鳴瀬川水系の豊かな生態系や農業・農村の有する多面的機能への理解を深めてもらう。

報告団体等

農政部 農村振興課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">鳴瀬川流域</span> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">豊かな生態系</span>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
活動事業名	持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進事業(鳴瀬川における魚類相調査)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
取組の目的	鳴瀬川の河川環境を把握するため、魚類相調査を行う。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
実施場所	鳴瀬川(高倉橋付近・鳴瀬橋付近・鹿原橋付近)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
事業期間	令和6年6月、10月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
取組の概要	【令和6年度の主な取組】 採捕した魚の種の同定を実施した。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
連携団体等	鳴瀬吉田川漁業協同組合、宮城県水産林政部水産業基盤整備課																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
【取組状況の結果・写真・図表等】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th rowspan="3">年 月</th> <th colspan="12">平成</th> <th colspan="6">令和</th> </tr> <tr> <th colspan="2">~24</th> <th>25</th> <th colspan="2">26</th> <th>27</th> <th colspan="2">28</th> <th>29</th> <th colspan="2">30</th> <th>元</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> </tr> <tr> <th>6</th><th>10</th> <th>6</th><th>10</th> <th>6</th><th>10</th> <th>6</th><th>10</th> <th>6</th><th>10</th> <th>6</th><th>10</th> <th>7</th> <th>6</th> <th>10</th> <th>6</th><th>10</th> <th>6</th><th>10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>サケ科</td><td>ヤマメ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>イワナ</td><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>コイ科</td><td>ウグイ・マルタウグイ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>カマツカ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>オイカワ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>ピワヒガイ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>ニゴイ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>アブラハヤ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>タイリクバラタナゴ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>モツゴ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>ゲンゴロウブナ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>ギンブナ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>タモロコ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>モロコ類</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>タナゴ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>タナゴ類</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td>キュウリウオ科</td><td>アユ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>ワカサギ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td>ボラ科</td><td>ボラ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td>カジカ科</td><td>カジカ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td>ドジョウ科</td><td>ドジョウ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>シマドジョウ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td>サンフィッシュ科</td><td>オオクチバス</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td>ハゼ科</td><td>オオヨシノボリ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>シマヨシノボリ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>トウヨシノボリ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>ジュズカケハゼ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>ヨシノボリ類</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>マハゼ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>ウキゴリ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td>ヌマチチブ</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr> <td>種数</td> <td></td> <td>24</td><td>24</td><td>9</td><td>10</td><td>9</td><td>5</td><td>8</td><td>11</td><td>6</td><td>8</td><td>8</td><td>5</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>0</td><td>8</td><td>9</td><td>11</td><td>4</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>10</td><td>7</td><td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">各年の魚類相調査結果</p>			年 月	平成												令和						~24		25	26		27	28		29	30		元	2	3	4	5	6	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	7	6	10	6	10	6	10	サケ科	ヤマメ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		イワナ	●																			コイ科	ウグイ・マルタウグイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		カマツカ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		オイカワ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		ピワヒガイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		ニゴイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		アブラハヤ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		タイリクバラタナゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		モツゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		ゲンゴロウブナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		ギンブナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		タモロコ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		モロコ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		タナゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		タナゴ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	キュウリウオ科	アユ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		ワカサギ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ボラ科	ボラ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	カジカ科	カジカ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ドジョウ科	ドジョウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		シマドジョウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	サンフィッシュ科	オオクチバス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ハゼ科	オオヨシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		シマヨシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		トウヨシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		ジュズカケハゼ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		ヨシノボリ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		マハゼ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		ウキゴリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		ヌマチチブ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	種数		24	24	9	10	9	5	8	11	6	8	8	5	8	8	9	0	8	9	11	4	9	8	7	10	7	5
	年 月			平成												令和																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				~24		25	26		27	28		29	30		元	2	3	4	5	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	7	6	10	6	10	6	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
サケ科	ヤマメ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	イワナ	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
コイ科	ウグイ・マルタウグイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	カマツカ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	オイカワ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	ピワヒガイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	ニゴイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	アブラハヤ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	タイリクバラタナゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	モツゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	ゲンゴロウブナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	ギンブナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	タモロコ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	モロコ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	タナゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	タナゴ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
キュウリウオ科	アユ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	ワカサギ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
ボラ科	ボラ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
カジカ科	カジカ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
ドジョウ科	ドジョウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	シマドジョウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
サンフィッシュ科	オオクチバス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
ハゼ科	オオヨシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	シマヨシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	トウヨシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	ジュズカケハゼ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	ヨシノボリ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	マハゼ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	ウキゴリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	ヌマチチブ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
種数		24	24	9	10	9	5	8	11	6	8	8	5	8	8	9	0	8	9	11	4	9	8	7	10	7	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
取組の点検	合計で4科9種が観察され、漁業権対象となるアユ、ウグイ類、オイカワが確認された。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
今後の取組目標	魚類相から河川環境の変化を把握できるように、今後も調査を継続する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	名取川水系水質汚濁対策連絡協議会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ 阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	水質汚濁対策連絡協議会による活動
取組の目的	河川・湖沼および水路等の河川水質汚濁対策および河川環境の保全に関する連絡調整を図る。
実施場所	名取川水系
事業期間	昭和48年度(設立年度)～
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川の水質汚濁防止対策のための連絡調整</li> <li>・水質異常時の対応に関する講習会</li> <li>・河川ゴミ対策および水質汚濁防止に関する啓発活動</li> </ul>
連携団体等	国土交通省、経済産業省、宮城県、水系内市町、水系内消防本部

【取組状況の結果・写真・図表等】



水質異常時の対応に関する講習会 実施状況



川をきれいにする児童図画・ポスター 表彰式



オイルフェンス設置訓練



新聞広告による水質事故防止注意喚起

取組の点検	令和6年の名取川の水質事故件数は4件となっている。 今後も継続的な取組を行っていく。
-------	---

今後の取組目標	今後も、河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全、水質改善に努めていく。
---------	---------------------------------------

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会		
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ 阿武隈川流域		
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系		
活動事業名	広瀬川1万人プロジェクト(河川・海岸一斉清掃)		
取組の目的	「杜の都・仙台」のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするための活動を行います。		
実施場所	春:広瀬川流域9会場 秋:広瀬川流域17会場		
事業期間	春:令和6年4月27日(土) 10時～12時 秋:令和6年9月28日(土) 10時～12時		
取組の概要	【令和6年度の主な取組】 「杜の都・仙台」のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするために、100万都市仙台の1%にあたる1万人をキーワードに、市民・企業・行政が連携して、春と秋に広瀬川流域の一斉清掃を行います。また、市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置づけられています。※平成25年度に累積延べ参加者数10,000人を達成しました。		
連携団体等	実行委員会に加入している地元企業、及び国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所、宮城県、名取市、仙台市(建設局百年の杜推進課)など		
【取組状況の結果・写真・図表等】			
	会場数	参加者数	ゴミの数
春:	9	880	132
秋:	17	1,674	230
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>会場の様子①</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>会場の様子②</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>会場の様子③</p>  </div> </div>			
取組の点検	会場周辺におけるゴミの量は着実に少なくなってきました。		
今後の取組目標	引き続き、同取組みを継続してまいります。		

報告団体等

仙台市(百年の杜推進課)

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 川崎町の資源をいかす会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ 阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	釜房ダム周辺道路の清掃活動
取組の目的	川崎町をゴミの少ない町・ゴミも大切に作る町にし、釜房湖の水質悪化抑制に寄与できることを目的とする。
実施場所	釜房ダム周辺の国道286号、県道、町道
事業期間	令和6年6月7日、令和6年6月25日、令和6年7月26日
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>道路沿いに捨てられているゴミを拾い集め、ゴミがダム湖に流れ込むことを防ぎます。ゴミの投げ捨てを思い止まってもらうために、道路沿いの桜並木を手入れ(下草刈り、ツル切り)し、車窓から湖面が見える環境を整えます。</p>
連携団体等	国土交通省釜房ダム管理所、川崎町、川崎町森林組合、川崎町社会福祉協議会株式会社パスク、熱海建設株式会社、富士通株式会社
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: center; margin-top: 10px;">  </div>	
取組の点検	10年以上取り組んでいる活動ですが、相変わらずのゴミの量に辟易しております。桜並木は活動の成果が顕著で、取り組みの効果を実感しております。
今後の取組目標	ゴミ拾いは例年通り継続します。桜並木の下草刈り・ツル切りは徐々に範囲を広げ、確実に湖面が見えるようになることを目標とします。

報告団体等 特定非営利活動法人 川崎町の資源をいかす会

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	新浜町内会、貞山運河倶楽部
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ 阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ <b>豊かな流れ</b> ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	貞山運河の利活用による新浜の復興まちづくり
取組の目的	貞山運河を新浜や沿岸部の復興まちづくりに活かすための魅力を掘り起こす。
実施場所	新堀(貞山運河 七北田川～名取川)
事業期間	令和6(2024)年5月～令和7(2025)年3月
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>新浜町内会主催 新浜の渡し舟とフットパスイベント(2回):8/3(土)、10/13(日)          貞山運河倶楽部主催 貞山運河 小屋めぐり(4回)5/19(日)、9/15(日)、11/17(日)、3/9(日)          貞山運河フォーラム～貞山運河界隈の風景をつくる:2/11(火祝)</p>
連携団体等	カントリーパーク新浜、せんだいメディアテーク、NPO法人水・環境ネット東北 東北学院大学(平吹ゼミ)
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  <p>R6.8.3 浮橋と渡し舟</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>R6.10.13 さくば体験</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>R6.5.19 小屋めぐり</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>R7.3.9 小屋めぐり</p> </div> </div>	
取組の点検	(公財)福武財団、水辺・絆プロジェクトの支援をいただいて舟遊びイベントを行った。貞山運河の界隈にはアーティストらによる新しい小屋の制作が行われている。
今後の取組目標	各関係団体等と連携し、継続して実施できるよう体制を作っていく。 多くの市民に沿岸地域に訪れてもらえるようにイベントを継続する。

報告団体等

NPO法人 水・環境ネット東北

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	仙台河川国道事務所
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ 阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	水生生物による簡易水質調査
取組の目的	水生生物を調べることで、水質状況を評価しながら河川愛護の認識を深めてもらう。
実施場所	名取川水系広瀬川
事業期間	令和6年8月
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <p>中学校の生徒が、水生生物及びパックテストによる簡易水質調査を実施。 ・仙台市立八木山中学校 名取川水系広瀬川 8月3日</p>
連携団体等	なし
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>水生生物調査状況(名取川水系広瀬川)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>簡易水質調査状況(名取川水系広瀬川)</p> </div> </div>	
取組の点検	河川の水質をBOD等の数値だけでなく、多様な視点で評価することが求められているため、今後も調査を継続する。
今後の取組目標	本調査を継続することで、子供たち等をとおして河川愛護の啓発も図っていく。

報告団体等

国土交通省 東北地方整備局

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	仙台市水道局
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ 阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	青下の杜プロジェクト
取組の目的	企業等と協働により水源涵養林の保全育成及び水源保全の啓発を図るもの
実施場所	青下水源地(青下ダム(仙台市青葉区熊ヶ根)周辺)
事業期間	令和2年度～
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b>  協力企業との協働による水源涵養林の保全活動  (青下の杜フェスティバル令和6年(6/1) 間伐(9/28) 鳥の巣箱設置・どんぐり拾い(10/12) 地域と連携した花植え体験(10/17))  ※本事業は、仙台市の水道水源の一つである青下水源地において、仙台市と民間企業・団体が連携して、仙台市が保有する水源涵養林の保全育成を行うもの。</p>
連携団体等	メタウォーター(株)、大成機工(株)、宮城県管工業協同組合、第一環境(株)、(株)宮城衛生環境公社、(株)日立製作所 東北支社、(株)日水コン 東北支所、前澤給装工業(株)・前澤工業(株)・前澤化成工業(株)
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>6/1 青下の杜フェスティバル2024</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9/28 間伐作業</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>10/12 鳥の巣箱設置</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>10/17 花植え体験</p> </div> </div>	
取組の点検	水源涵養林への日光の入りはまだ不十分のため、継続して間伐を行う必要性あり。設置した鳥の巣箱には野鳥が使用した形跡あり。
今後の取組目標	引き続き協力企業と協働して水源地の保全活動を行っていく。また、協力企業と水源地周辺の地域の方々と連携して活動していく。

報告団体等

仙台市

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	キリンビール(株)仙台工場
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ 阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	1.水源の森活動 2.工場周辺清掃活動 3.防風林育樹活動
取組の目的	1. 水源地の環境保全 2. 工場周辺の自然保護 3. 東日本大震災で被災した沿岸地区の防風林再生活動
実施場所	1. 北蔵王山麓国有林 2. 工場周辺(仙台市宮城野区港) 3. 仙台市若林区荒浜
事業期間	1. 平成19年9月～ 2. 昭和58年～ 3. 平成25年4月～
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>1. 仙台工場で使用している水は釜房ダムからの水です。釜房ダムの水源地の川崎町小屋沢山国有林の8.87haの森林保護活動を26年間支援する「法人の森林制度を平成19年9月国土緑化推進機構と覚書締結しました。(平成28年度より従業員参加型を終了し、外部委託)</p> <p>2. 工場周辺の清掃活動を定期的に行い、環境負荷の軽減に努めました。</p> <p>3. 平成25年から東日本大震災時の津波により壊滅的な被害を受けた国有林を再生する活動を実施しており、今年度は5月18日に以前クロマツを植栽した東松島地区での枝打ち作業を行いました。</p>
連携団体等	3. 日本森林林業振興会
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】3. 防風林育樹活動の写真</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>枝打ち作業①</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>枝打ち作業②</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>枝打ちした枝を切断する作業</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>集合写真</p> </div> </div>	
取組の点検	令和6年度は計画通りに実施しました。平成28年に植栽した松苗が順調に生育しており、今後も保全活動を継続していきます。
今後の取組目標	次年度以降も継続的に取り組んでいきます。

報告団体等

キリンビール(株)仙台工場

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	環境生活部 環境対策課
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ 阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	水辺教室
取組の目的	水辺の環境を題材とした講義や野外観察をとおして、児童の河川・湖沼及び水生生物に対する理解を深め、身近な水環境を守っていくことの大切さを感じ、併せて、釜房ダム貯水池のはたしている役割や水質を保全することの重要性を考えてもらうこと。
実施場所	名取川水系北川(水生生物・河川水採取) 川崎町立川崎小学校
事業期間	令和6年7月17日
取組の概要	<b>【令和6年度の主な取組】</b> 川崎町立川崎小学校の4年生の生徒38名と水生生物の観察及び水質調査を実施。
連携団体等	川崎町町民生活課
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>水生生物の採取状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>水生生物の観察状況</p> </div> </div>	
取組の点検	水質調査や北川にすんでいる生物を観察することにより、身近な河川の水質環境について学ぶことができた。生物調査の結果、調査地点の水質は、きれいな水(水質階級Ⅰ)であることが分かった。
今後の取組目標	今後も釜房ダム上下流の小学校に対して継続して実施していく。

報告団体等

環境生活部 環境対策課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	キラキラパーク増田西
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ <b>安全な流れ</b> ・ 豊かな生態系
活動事業名	増田川の清掃活動
取組の目的	地域の歴史を知り、よき伝統や文化・地域の宝を次世代に継承する。
実施場所	増田川(親水公園を中心として)
事業期間	3月から12月 年間5・6回
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○堰根橋～JR東北本線までの区間をゴミ清掃活動の実施。</li> <li>○拾ったゴミは、市役所にゴミの種別袋数を報告し回収をお願いする。</li> <li>○自転車などは派出所に連絡し盗難などの確認をする。</li> <li>○清掃活動実施後2週間程清掃実施の横断幕でお知らせ。</li> </ul>
連携団体等	○区長会等に清掃実施の案内を配布するなど協力者を拡大する活動を実施。
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
取組の点検	ゴミ拾いを実施しているが、川べりの草丈が大きくなりゴミが見えなくなっている。防災面からも草刈りが必要と思う。
今後の取組目標	今後も区長会や町内会連合会などに声掛けをしながら取り組みを継続していく。

報告団体等

キラキラパーク増田西

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	仙台河川国道事務所
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・ <b>名取川流域</b> ・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	名取川水系河川水辺の国勢調査(底生動物)
取組の目的	名取川における底生動物の生息状況を把握し、河川環境保全・管理の基礎資料とするもの。
実施場所	名取川水系直轄管理区間
事業期間	令和6年3月～令和7年3月
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>名取川水系の底生動物の経年変化を把握する。</p>
連携団体等	なし
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・確認種数は、計273種(夏季213種、冬季218種)。</li> <li>・令和6(2024)年確認の重要種は19科23種。既往調査結果も合わせて通算35科47種。初確認種はヨシダカワザンショウガイ、ガタヅキ、マメコブシガニ、クビボソコガシラミズムシの4種。</li> <li>・令和6(2024)年確認の外来種は8科10種。既往調査結果も合わせて通算14科18種。初確認種はアメリカツノウズムシ、アメリカナミウズムシ、シナヌマエビの3種。</li> <li>・近年の種数は安定傾向だが、名名仙2では種数の減少が見られた。一方、名取川本川の3地区では個体数が経年的に減少しており、河川内だけでなく流域環境の変化にも留意が必要と考えられる。</li> </ul> <p><b>確認された主な重要種</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ヨシダカワザンショウガイ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ガタヅキ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>マメコブシガニ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>クビボソコガシラミズムシ</p> </div> </div> <p><b>確認された主な外来種</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>アメリカツノウズムシ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>アメリカナミウズムシ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>シナヌマエビ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>コモチカワツボ</p> </div> </div>	
取組の点検	底生動物の生息状況に関するデータは、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するため、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的な手法で調査を実施する。

報告団体等

国土交通省 東北地方整備局

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	NPO法人 水・環境ネット東北
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	仙台の切欠き魚道と小さな自然再生活動
取組の目的	市民による簡易な補修作業などを行い、小さな自然再生活動に向けたきっかけ作りとなることを目的としている。
実施場所	竜の口溪谷下流(広瀬川合流点)、梅田川(荒巻本沢)
事業期間	令和6(2024)年6月～11月
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>2019年に竜の口溪谷(広瀬川支流)に全国初の切欠き魚道が設置され、2基目が梅田川に設置された。メンテナンスを繰り返して良い魚道に仕上げていくために、市民参加による竜の口と梅田川の切欠き魚道の補修作業を行った。 実施日: 竜の口 令和6年6月30日、梅田川 9月7日、11月24日</p>
連携団体等	仙台リバーズネット・梅田川、宮城教育大学棟方研究室、カントリーパーク新浜 土木研究所自然共生研究センター、(株)深松組、仙台市河川課
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>R6.6.30魚道補修作業</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>R6.6.30作業完了</p> </div> </div> <p>竜の口溪谷(広瀬川合流点)に設置された切欠き魚道の下流側にできた段差を解消するため、ドライコンクリートを使用して作業を行った。</p>	
取組の点検	(株)深松組の実務経験者に指導いただきながら、市民の手作りで補修作業を行うことができた。
今後の取組目標	今後もモニタリングを継続し、市民による簡単な維持管理を行っていきたい。

報告団体等

NPO法人 水・環境ネット東北

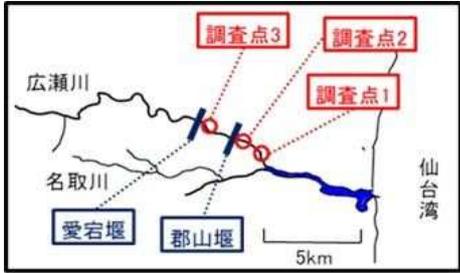
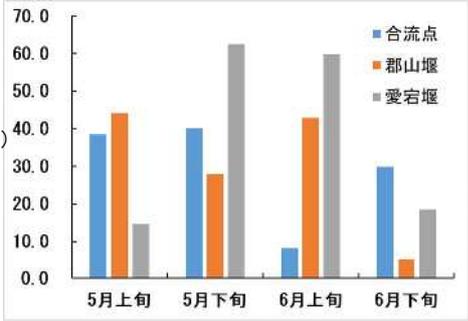
## 流域水循環計画取組状況

団体名称	キラキラパーク増田西
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・ <b>名取川流域</b> ・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	ガサガサ体験
取組の目的	川遊びの体験から川に親しみ、大切さを学ぶ。
実施場所	増田川親水公園
事業期間	令和6年8月10日(土)
取組の概要	【令和6年度の主な取組】 ガサガサ体験 スイカ割体験
連携団体等	なし
【取組状況の結果・写真・図表等】	
取組の点検	増田川の草が背丈以上に伸びて、大変な状態で、川の整備をお願いしたい。
今後の取組目標	捕れる魚のデータ化と継続した記録。

報告団体等

キラキラパーク増田西

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場																				
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・ <b>名取川流域</b> ・阿武隈川流域																				
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>																				
活動事業名	持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進事業(広瀬川における天然アユの遡上調査)																				
取組の目的	天然アユの遡上状況の情報提供および資源管理のための基礎データを得ること																				
実施場所	広瀬川(合流点付近・郡山堰下付近・愛宕堰下付近)																				
事業期間	令和6年5月、6月																				
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <p>5月、6月に投網を用いてアユを採捕し、天然アユの遡上状況について調査した。調査結果は宮城県のホームページに公開した。</p>																				
連携団体等	広瀬名取川漁業協同組合、宮城県水産林政部水産業基盤整備課																				
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>投網によるアユの採捕</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>調査点</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>調査点の投網1投あたりの採捕尾数</p> <table border="1" style="margin-top: 5px;"> <caption>調査点の投網1投あたりの採捕尾数 (尾/投)</caption> <thead> <tr> <th>調査期間</th> <th>合流点</th> <th>郡山堰</th> <th>愛宕堰</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月上旬</td> <td>38</td> <td>45</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>5月下旬</td> <td>40</td> <td>28</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>6月上旬</td> <td>10</td> <td>43</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>6月下旬</td> <td>30</td> <td>5</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>採捕されたアユ</p> </div>		調査期間	合流点	郡山堰	愛宕堰	5月上旬	38	45	15	5月下旬	40	28	62	6月上旬	10	43	60	6月下旬	30	5	18
調査期間	合流点	郡山堰	愛宕堰																		
5月上旬	38	45	15																		
5月下旬	40	28	62																		
6月上旬	10	43	60																		
6月下旬	30	5	18																		
取組の点検	アユの遡上量は平年より多く、体サイズは例年並みであった。																				
今後の取組目標	長期的な天然アユの遡上量を把握するため、今後も調査を継続する。																				

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	環境生活部自然保護課、蒲生干潟自然再生協議会		
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・ <b>名取川流域</b> ・阿武隈川流域		
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>		
活動事業名	蒲生干潟自然再生協議会及び構成員による活動		
取組の目的	渡り鳥にとって渡来の中継地である良好な湿地環境を保全し、これ以上の生態系の劣化を防止し、さらに現状の改善に資するよう干潟の適正な空間利用(持続可能な利用)を図り、環境保全活動・環境教育を通して生きた自然に接することができる場、多様な主体が交流する場、情報を共有する場を創出することを目指すもの。		
実施場所	仙台市宮城野区蒲生の七北田川河口に広がる蒲生干潟		
事業期間	平成17年度～		
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>(1) 蒲生干潟自然再生協議会の開催</p> <p>(2) 構成員による干潟の保全や利活用</p> <p>① 看板設置による普及啓発活動</p> <p>② 鳥類の生息調査、動植物の調査(スナガニ、砂浜植生など)地形調査など</p> <p>③ 干潟・河口・汽水池の塩分濃度測定</p> <p>④ プラスチックごみ等の清掃活動</p> <p>⑤ 鳥類・生きもの等の自然観察会の実施</p> <p>⑥ 巡視活動(標識確認、利用者状況の確認や指導、密漁防止のための監視)</p> <p>⑦ 外来種駆除作業</p>		
連携団体等	蒲生干潟自然再生協議会 蒲生を守る会、蒲生のまちづくりを考える会、日本野鳥の会宮城県支部 環境省東北地方環境事務所、仙台市、宮城県		
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>			
取組の点検	 <p>干潟の利用マナー作成</p>	 <p>外来種イタチハギの伐採</p>	 <p>看板の変更</p>
	 <p>コアジサシ生息状況確認</p>	 <p>コクガン保護注意看板設置</p>	
	<p>取組の成果により、鳥類に対する人為圧の影響を抑制することができたが、近距離での鳥の観察をする利用者やロープを越えた立ち入りなどが確認された。</p>		
今後の取組目標	引き続き目的を達成するため、普及啓発活動を進めるとともに、自然再生全体構想の見直しや必要な取組について、協議会で協議し、実施していく。		

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ <b>阿武隈川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	水質汚濁対策連絡協議会による活動
取組の目的	河川・湖沼および水路等の河川水質汚濁対策および河川環境の保全に関する連絡調整を図る。
実施場所	阿武隈川水系
事業期間	昭和50年度(設立年度)～
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川の水質汚濁防止対策のための連絡調整</li> <li>・水質異常時の対応に関する取組み</li> <li>・河川ゴミ対策および水質汚濁防止に関する啓発活動</li> </ul>
連携団体等	国土交通省、経済産業省、宮城県、水系内市町、水系内消防本部

**【取組状況の結果・写真・図表等】**



水質異常時の対応に関する講習会 実施状況



川をきれいにする児童図画・ポスター 表彰式



オイルフェンス設置訓練

**ホームタンクからの油流出にご注意を!**

毎年冬季に一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから油が流出する事故が発生しています。2つのポイントに注意して地域の財産である水環境を守りましょう。

**注意ポイント①**  
灯油を小分けする際は「その場を離れない」「目を離さない」

**注意ポイント②**  
ホームタンクや給油管が破損していませんか? 定期的な点検を行い流出事故防止に努めましょう。

油流出が発生したらずくに「消防署・警察署・市町村」または「国や県の機関」へ連絡を!

油の回収や処理にかかった費用は**原因者**の負担になります!

阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会下流支局  
北上川水系水質汚濁対策連絡協議会下流支局  
名取川水系水質汚濁対策連絡協議会  
江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会  
(事務局)国土交通省 東北地方整備局 仙台川河川国道事務所 022-304-1813 (事務局)国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所 0225-04-9852

新聞広告による水質事故防止注意喚起

取組の点検	令和6年の阿武隈川下流の水質事故件数は1件となっている。 今後も継続的な取組を行っていく。
今後の取組目標	今後も、河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全、水質改善に努めていく。

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 あぶくまの里山を守る会	
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ <b>阿武隈川流域</b>	
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系	
活動事業名	河川空間美化&竹財活用プロジェクト	
取組の目的	河川敷に広がる放置竹林をきれいにして、河原と一体化した癒しの空間にできれば、楽しいし、気持ちいい!! 阿武隈ライン舟下りのお客様も美しい空間でおもてなし! それに間伐で採取した竹を資源として活用し厄介者を宝に変える一石二鳥のプロジェクトです。	
実施場所	阿武隈川 丸森町館矢間地内山田河川敷	
事業期間	令和6年4月～令和7年3月	
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>毎月第3日曜日の竹林清掃ボランティアに加えて毎週2回の会員有志による整備作業は3年目となり、約1万㎡の放置竹林のほぼ全域に折れ重なっていた枯れ竹の処分(無煙炭化器による炭化)と不用竹の間伐(粉碎機で竹チップにして生ゴミコンポストの基材として活用)も一段落し、全体の景観は整備前とは見違えるようになった。 ボランティアに参加してくれた皆さんの協力の賜物であり「継続は力なり」を体現できた。</p>	
連携団体等	一般財団法人丸森町観光物産振興公社	
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>		
<p><b>【BEFORE】山田河川敷の放置竹林整備開始当初の状況</b> <span style="float: right;">[ 2021年度末撮影 ]</span></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <div style="display: flex; justify-content: center; margin: 10px 0;"> <div style="text-align: center;">⇩</div> <div style="text-align: center;">⇩</div> <div style="text-align: center;">⇩</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p><b>【AFTER】山田河川敷の放置竹林整備開始から3年経過後の状況</b> <span style="float: right;">[ 2024年度末撮影 ]</span></p>		
取組の点検	毎月第3日曜日に定例化した竹林清掃ボランティア作業は3年以上継続され、常連の方に加えて毎回必ず初参加の方もいて、参加者同士の交流の場としても定着している。	
今後の取組目標	竹の生長力は凄まじく不断の手入れを怠れば、すぐに元の木阿弥になりかねない。定期的な整備作業を継続し、清らかな河川の流れと共に美しい竹林を人々の癒しの場にした。	

報告団体等 特定非営利活動法人 あぶくまの里山を守る会

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	蔵王町 環境政策課 ジオパーク推進室
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ <b>阿武隈川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ <b>豊かな流れ</b> ・ <b>安全な流れ</b> ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	蔵王ジオパーク 出前講座「流れる水のはたらき」
取組の目的	理科の単元学習「流れる水のはたらき」を学びながら、環境保全について理解を深めるとともに、郷土愛の醸成を図る。
実施場所	①澄川・濁川合流点(蔵王町)、②松川・白石川合流点(白石市)、③白石川・阿武隈川合流点(柴田町)、④阿武隈川・鳥の海合流点(亶理町)の計4地点を観察する。
事業期間	7月～11月に計4回(各小学校からの実施依頼日)
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>河川の上流～下流(海)まで実際に見ることで、住んでいる生物の違いや、石や地形、土地利用の変化を見ることで「浸食・運搬・堆積」の作用が私たちの生活にどのような恩恵や災害をもたらしているのかを学ぶ。</p>
連携団体等	蔵王町教育委員会
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>蔵王ジオパークの解説と行程の説明</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>①澄川・濁川合流点 (蔵王町)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>②松川・白石川合流点 (白石市)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>③白石川・阿武隈川合流点 (柴田町)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>④阿武隈川・鳥の海合流点 (亶理町)</p> </div> </div>	
取組の点検	教員・生徒にアンケートを実施し、理解度・満足度を伺っており、概ね好評をいただいている。
今後の取組目標	この他にも地域内外の方を対象にジオパークで蓄積した知見を活かした事業を実施することにより、水環境保全の普及啓発を図る。

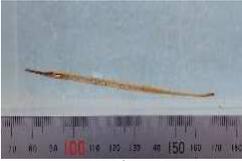
報告団体等 蔵王町 環境政策課 ジオパーク推進室

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 蔵王のブナと水を守る会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ <b>阿武隈川流域</b>
取組分類	清らかな流れ ・ <b>豊かな流れ</b> ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	南蔵王の荒地を広葉樹の森へ復元する事業
取組の目的	荒地を森林に復元することで、水源涵養機能の向上、生物多様性の保全、地球温暖化防止策の推進を図る。
実施場所	白石市福岡八宮不忘山の当会所有地
事業期間	平成11年～令和10年度(後継者がいれば令和20年度位まで)
取組の概要	<b>【令和6年度の主な取組】</b> 整備した3つの森(13.4ha)の下草刈り、枝打ち、間伐等の育林作業と強風による倒木処理を行った。高木の成長調査も続けている。動物の生態調査のためカメラを3～5台設置し、撮影できた動画をHPで公開している。
連携団体等	なし
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
	
<p style="text-align: center;">倒木処理</p> <p style="text-align: center;">動物観察用のカメラ設置</p> <p style="text-align: center;">9m以上の樹木の調査</p> <p style="text-align: center;">ヤマハンノキの間伐</p>	
取組の点検	枝打ちや間伐、笹刈りを行うことで、多くの樹木は着実に成長し、9m以上の樹木も年々増えている。カメラ設置により生息する動物の種類・数ともに増えていることが確認できる。荒れ地が森へと変遷する過程を観察できている。
今後の取組目標	会員の高齢化が進んでいるが、若い世代と共に現在の育林活動を続けていく。

報告団体等 特定非営利活動法人 蔵王のブナと水を守る会

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	仙台河川国道事務所
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	阿武隈川下流河川水辺の国勢調査(魚類)
取組の目的	阿武隈川下流における河川水辺の国勢調査の一環として魚類の生息状況を把握し、河川環境保全・管理の基礎資料とするもの。
実施場所	阿武隈川水系(下流)直轄管理区間
事業期間	令和6年3月～令和7年3月
取組の概要	【令和6年度の主な取組】 阿武隈川下流流域の魚類の生息状況の経年変化を把握する。
連携団体等	なし
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・確認種数は、全体で9目20科48種。</li> <li>・令和6年度の重要種は、ニホンウナギ、ドジョウ科1、2、テングヨウジ、ミナミメダカ、ハゼ科1、2の7種を確認。そのうちニホンウナギ、ミナミメダカ、ジュズカケハゼは増加傾向。一方ドジョウ(ドジョウ類)は減少傾向。</li> <li>・外来種は、3目8科17種の外来種を確認。このうち特定外来生物はチャネルキャットフィッシュ、ブルーギル、オオクチバス、コクチバスの4種。新規確認種はなし。</li> <li>・テングヨウジは相模湾以南に分布する暖水性の汽水・海水魚であり、黒潮による分散が知られている。冬季の水温低下に耐性がなく宮城県においては死滅回遊魚に位置付けられるため、阿武隈川においては未定着と考えられる。</li> </ul> <p>確認された主な重要種</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ヒイラギ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>テングヨウジ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>キタドジョウ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ニホンウナギ</p> </div> </div> <p>確認された主な外来種</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>チャネルキャットフィッシュ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ブルーギル</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>オオクチバス</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>コクチバス</p> </div> </div>	
取組の点検	魚類の生息・生育環境に関するデータは、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するべく、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的手法で調査を実施する。

報告団体等

国土交通省 東北地方整備局

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ <b>阿武隈川流域</b>
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	亘理海岸清掃活動
取組の目的	健全な水循環を維持することによって本来生息しうる多様な動植物の生態系を保つ
実施場所	鳥の海 荒浜
事業期間	令和6年5月25日
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>海岸清掃は単なる「ゴミ拾い」ではなく、以下の目的・意義をもって活動を実施</p> <p><b>【環境保全】</b> 生態系の保護や海洋汚染の防止、自然景観の維持</p> <p><b>【社会的意義】</b> 地域の魅力向上、コミュニティ形成、持続可能な社会づくり</p> <p><b>【教育的・啓発的效果】</b> 環境意識の向上、ごみ発生源の理解、次世代への教育</p>
連携団体等	なし
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
	
取組の点検	計画に基づき都度実施
今後の取組目標	海岸清掃は毎年実施を計画している他、「水源涵養(植林活動など)」をテーマとした「森に学ぼう」プロジェクトを令和7年(隔年開催)に計画、また令和8年(隔年開催)より水生生物包括的支援事業を計画中。

報告団体等      コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	白石市土地改良区
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ <b>阿武隈川流域</b>
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	みやぎの地域資源保全活用支援事業における生き物調査(白石市立福岡小学校)
取組の目的	農業用水路に生息する生き物の調査を通じ、地域の小学生に生態系保全について理解を深めてもらうとともに、農地の多面的機能や土地改良施設の役割の啓蒙を行う。
実施場所	白石市福岡地内
事業期間	令和6年6月21日
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・白石市土地改良区職員が指導員となり、白石市立福岡小学校の2年生児童を対象として福岡長袋地域の水源における生き物調査を実施した。</li> <li>・採取した生き物を観察し、地域の生態系の保全及び環境保護について学習した。</li> </ul>
連携団体等	白石市立福岡小学校、宮城県大河原地方振興事務所農業農村整備部
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>生き物調査の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>生き物調査の様子</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>採捕した生き物の観察</p> </div>	
取組の点検	生き物図鑑や下敷きを活用し、採取した生き物と見比べることで、身近な水源に生息する生き物を特定しながら観察することができた。
今後の取組目標	来年度以降も継続的に活動を行い、地元児童に地域への愛着を持ってもらうとともに、農地の多面的機能や土地改良施設の役割に対する理解を促進する。

報告団体等

農政部 農村振興課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	亶理土地改良区
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ <b>阿武隈川流域</b>
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	亶理用水路学習会
取組の目的	一級河川阿武隈川の岩地蔵取水口から農業用水として亶理町と山元町に跨がる亶理耕土約3,000ヘクタールをかんがいする亶理用水が、地域の産業と生活、更には生態系と密接な関わりがあることについて学び、地域の未来を支える子供たちにその豊かさと歴史、農業基盤を支える水利施設の重要性を教示する取り組み。
実施場所	亶理町、山元町内
事業期間	平成20年度から
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b>            対象: 亶理小学校4年生            (1) 亶理用水路の役割等について見学会開催(令和6年7月9日)。出席者120名            (2) 亶理用水路の役割等について学習会開催(令和6年12月13日)。出席者117名            対象: 逢隈小学校4年生            (1) 亶理用水路の役割等について学習会開催(令和6年7月18日)。出席者86名            対象: 山下第一小学校4年生            (1) 亶理用水路の役割等について見学会開催(令和6年8月28日)。出席者11名            (2) 亶理用水路の役割等について学習会開催(令和7年2月6日)。出席者11名</p>
連携団体等	東北農政局阿武隈土地改良調査管理事務所、宮城県仙台地方振興事務所農業農村整備部、宮城県土地改良事業団体連合会、亶理町、山元町、みやぎ亶理農業協同組合
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>亶理用水路と分水施設の役割について学。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>亶理用水の歴史を学ぶ</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>ネルピックゲートと水路の深さを学ぶ</p> </div>	
取組の点検	阿武隈川河川水が、農業用水路を流下、田畑を潤し、水稻等食糧生産に役立ち、水田に共生する生物を育て、人間の暮らしを支えてきたことについて学ぶことができた。また、子供だけで水路など危険な場所に近づいてはいけないことを学んだ。
今後の取組目標	土地改良施設の持つ多面的機能の啓発活動の一環として、今後も関係機関と連携し活動を継続する。

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	フィールドミュージアム運営協議会				
対象流域	南三陸海岸流域	北上川流域	鳴瀬川流域	名取川流域	阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ	豊かな生態系	
活動事業名	フィールドミュージアム事業				
取組の目的	翁倉山を中心とした志津川湾、戸倉半島、北上川、柳津津山地区及びその周辺地域（フィールドミュージアムエリア）における自然体験活動をとおして、エコツーリズム及び環境教育を面的、複合的に推進することにより、自然環境保全および地域の活性化に寄与する。				
実施場所	北上川、石巻市北上地区、志津川湾、南三陸町戸倉地区				
事業期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日				
取組の概要	<b>【令和6年度の主な取組】</b> ・自然体験拠点としての石巻・川のビジターセンター及び南三陸・海のビジターセンターの運営。 ・自然体験プログラムの企画、実施。				
連携団体等	石巻市、南三陸町、特定非営利活動法人海の自然史研究所				
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>					
①石巻・川のビジターセンター 来館者数		②南三陸・海のビジターセンター 来館者数			
年度	来館者数(人)	備考	年度	来館者数(人)	備考
2019年度	12,066		2019年度	11,765	
2020年度	7,619	コロナ休館4/11～5/31	2020年度	8,859	コロナ休館4/11～5/31
2021年度	11,370		2021年度	9,225	
2022年度	12,090		2022年度	9,513	
2023年度	14,907		2023年度	11,435	
2024年度	14,256		2024年度	12,101	
③自然体験プログラム実施状況(該当区域内のみ)					
4月 アウトドア料理体験、神割崎磯の観察会 等		10月 追分温泉トレイル、志津川湾釣り体験 等			
5月 どんご探検、みちのく潮風トレイルショートハイク 等		11月 子ども秋キャンプ、木の実観察 等			
6月 煮干しの解剖、皿貝川SUP体験 等		12月 クリスマス飾り作り、志津川湾野鳥観察会 等			
7月 子ども初夏キャンプ、むしむし大作戦 等		1月 自然にちなんだ言葉書初め、北上川砂州クリーン 等			
8月 そではまスノーケリング、水辺の生きもの研究セミナー 等		2月 北上川野鳥観察、坂本海岸ビーチクリーン 等			
9月 SUP海中観察会、魚捌き体験 等		3月 震災防災トレイル、わかめとワレカラの観察 等			
 <p>磯の観察会</p>		 <p>スノーケリング</p>		 <p>北上川砂州クリーン</p>	
④自然体験プログラム参加者数					
R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
35回444人	62回329人	85回502人	108回869人	109回1,086人	
取組の点検	自然体験プログラムの参加数は増加し、ビジターセンターへの来館者数も前年度と比較し、増加している。				
今後の取組目標	令和7年度から連携団体が変わるため、新しい体制となる。自然環境保全と地域活性化を図り、本自然体験プログラムにこれまで参加いただいた方だけでなく、新しく参加する方々も増えるようプログラムの充実、情報発信を行う。				

報告団体等

環境省 東北地方環境事務所

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	大崎市(建設課)
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	江合川・鳴瀬川堤防除草作業委託
取組の目的	江合川・鳴瀬川の堤防に繁茂した草を除草し、堤防の保全, 河川巡視による障害除去及び施設の環境維持に寄与する。
実施場所	江合川・鳴瀬川流域 大崎市古川渕尻地区 外
事業期間	令和6年5月～11月
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機械除草</li> <li>・集草処分</li> <li>・散在塵芥処理</li> <li>・河川愛護活動</li> </ul>
連携団体等	国土交通省北上川下流河川事務所、大崎市古川水辺プラザ管理運営協議会
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>集草作業の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>堤防のごみ拾いの様子</p> </div> </div> <p>小まめな除草作業によって害虫の発生が抑制される事により、近隣の農地への防虫対策を図り稲等の育成を促している。また、誰もが気軽に川辺散策できる空間を維持し、施設の環境維持に努めている。</p>	
取組の点検	河川堤防及び施設周辺の除草等を実施しているが、特に問題無く取り組まれている。
今後の取組目標	今後も継続して、誰もが安心して利用できる施設の維持管理をしていくよう事業を実施する。

報告団体等

大崎市

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	色麻町河川愛護会		
対象流域	南三陸海岸流域 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">北上川流域</span> ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">鳴瀬川流域</span> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域		
取組分類	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">清らかな流れ</span> ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">豊かな流れ</span> ・ 安全な流れ ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">豊かな生態系</span>		
活動事業名	河川清掃		
取組の目的	河川の整備を行い天災を防止し、地域住民の共同の福祉を増進する。		
実施場所	鳴瀬川水域(花川、深川、埋川、保野川、長谷川、河童川、新深川など)		
事業期間	令和6年6月9日～7月28日		
取組の概要	【令和6年度の主な取組】 ・雑草木の刈り払い		
連携団体等	色麻町		
【取組状況の結果・写真・図表等】			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>新深川</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い後</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>焼切川</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い後</p>  </div> </div>			
取組の点検	地域住民の高齢化により参加者が減少になることが考えられる。		
今後の取組目標	継続していきたい。		

報告団体等

色麻町

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	北上川下流河川事務所
対象流域	南三陸海岸流域 ・ <b>北上川流域</b> ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	水生生物による簡易水質調査
取組の目的	水生生物を調べることで、水質状況を評価しながら河川愛護の認識を深めてもらう。
実施場所	北上川水系江合川、鳴瀬川水系鳴瀬川
事業期間	令和6年7月～9月
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>3つの小学校の生徒が、水生生物及びパケットによる簡易水質調査等を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加美町立西小野田小学校(4年生) 鳴瀬川水系鳴瀬川 7月5日</li> <li>・大崎市立古川西小学校 (6年生) 北上川水系江合川 9月2日</li> <li>・加美町立中新田小学校 (4年生) 鳴瀬川水系鳴瀬川 9月5日</li> </ul>
連携団体等	下伊場野水辺の楽校協議会(鳴瀬川水系鳴瀬川)
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>水生生物調査状況(鳴瀬川水系鳴瀬川)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>水生生物調査状況(北上川水系江合川)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>透視度調査状況(鳴瀬川水系鳴瀬川)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>簡易水質調査状況(北上川水系江合川)</p> </div> </div>	
取組の点検	河川の水質をBOD等の数値だけでなく、多様な視点で評価することが求められているため、今後も調査を継続する。
今後の取組目標	本調査を継続することで、子供たち等を通して河川愛護の啓発も図っていく。

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 仙台森林管理署
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ <b>阿武隈川流域</b>
取組分類	清らかな流れ ・ <b>豊かな流れ</b> ・ <b>安全な流れ</b> ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	協定締結による国民参加の森づくり
取組の目的	多様な森林整備や保全活動の要請に対応した国民参加の森林づくりの推進
実施場所	名取川流域(仙台市青葉区・太白区・泉区・若林区、名取市)、阿武隈川流域(七ヶ宿町)
事業期間	平成28年度～令和10年度
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>地域住民や企業が自主的に行う森林整備活動を推進するため、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国民参加の森林として設定する「ふれあいの森」-1団体</li> <li>・国有林野を活用した体験活動等を実施する「遊々の森」-7団体</li> <li>・東日本大震災により被災した海岸防災林の再生活動を実施する「社会貢献の森」-25団体</li> </ul> <p>と協定を締結(協定面積:約530ha)。 各団体において、植林・枝打などの森林整備活動や、多様な森林体験・自然観察等の取組みを実施。</p>
連携団体等	民間団体、一般企業
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p><b>【海岸防災林での植樹】</b></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><b>【海岸防災林での下刈】</b></p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p><b>【枝打ち体験】</b></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><b>【林業体験】</b></p> </div> </div>	
取組の点検	地域住民等により自主的な森林整備・保全活動等が実施されている。
今後の取組目標	今後も継続して、ボランティア団体等が行う自主的な森林整備や保全活動についての要請に対応したフィールドの提供及び協定の締結等、多様な取組みに努める。

報告団体等 林野庁 東北森林管理局 仙台森林管理署

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	環境生活部 自然保護課																						
対象流域	南三陸海岸流域 ・ <span style="border: 1px solid black;">北上川流域</span> ・ <span style="border: 1px solid black;">鳴瀬川流域</span> ・ 名取川流域 ・ <span style="border: 1px solid black;">阿武隈川流域</span>																						
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <span style="border: 1px solid black;">豊かな生態系</span>																						
活動事業名	みやぎの里山林協働再生支援事業																						
取組の目的	企業のCSR活動を主体とした県民参加による里山林整備の促進																						
実施場所	県内一円																						
事業期間	平成20年度 ～																						
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b></p> <p>近年、手入れが行き届かず荒廃が進む里山林において、CSR活動の一環として森林づくりに取り組む企業と、活動の場が提供できる森林所有者との橋渡し役となって里山林の整備を支援している。</p>																						
連携団体等	森林所有者、企業及び団体、特定非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会等																						
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <p>○協定締結状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施市町村</th> <th>件数</th> <th>面積(ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北上川流域</td> <td>登米市</td> <td>1</td> <td>35.65</td> </tr> <tr> <td>鳴瀬川流域</td> <td>利府町ほか2</td> <td>14</td> <td>67.74</td> </tr> <tr> <td>阿武隈川流域</td> <td>蔵王町</td> <td>1</td> <td>24.16</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5</td> <td>16</td> <td>127.55</td> </tr> </tbody> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>作業風景(企業)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>作業風景(企業)</p> </div> </div>					実施市町村	件数	面積(ha)	北上川流域	登米市	1	35.65	鳴瀬川流域	利府町ほか2	14	67.74	阿武隈川流域	蔵王町	1	24.16	計	5	16	127.55
	実施市町村	件数	面積(ha)																				
北上川流域	登米市	1	35.65																				
鳴瀬川流域	利府町ほか2	14	67.74																				
阿武隈川流域	蔵王町	1	24.16																				
計	5	16	127.55																				
取組の点検	取組の成果として、企業等による里山林の整備が促進されたことで、森林の持つ水源のかん養が向上し、豊かな生態系の形成の一部を担えた。																						
今後の取組目標	企業等の参画をより促進し、県民参加の森づくりを通じた自然環境教育に取り組むとともに、森林が有する生活環境の保全や生物多様性の確保など、公益的機能の発揮を更に目指す。																						

報告団体等

環境生活部 自然保護課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県環境生活部循環型社会推進課				
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域				
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系				
活動事業名	宮城県海ごみ環境教育学習				
取組の目的	海岸漂着物等の問題の解決に向けて、将来にわたる継続的な対策を行う				
実施場所	県内小学校				
事業期間	令和6年9月2日～令和6年12月20日まで				
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <p>県内の海岸漂着物等の発生を抑制するための対策として、海岸漂着物等の専門講師に依頼し、県内の小学校で、子供が海のごみについて理解を深められるよう、環境教育を実施。</p>				
連携団体等	みやぎ海岸美化協議会				
【取組状況の結果・写真・図表等】					
				参加児童合計(人)	142
	学校名	日程	講師所属	講師氏名	参加児童数
1	石巻市立開北小学校	R6. 9. 19	みやぎ海岸美化協議会 (一般社団法人石巻海さくら)	高橋 正祥 氏	57
2	七ヶ浜町立松ヶ浜小学校	R6. 10. 7	みやぎ海岸美化協議会 (SEVEN BEACH PROJECT)	久保田 靖朗 氏	38
3	石巻市立大街道小学校	R6. 10. 24	みやぎ海岸美化協議会 (一般社団法人石巻海さくら)	高橋 正祥 氏	29
4	石巻市立和瀨小学校	R6. 11. 13	みやぎ海岸美化協議会 (一般社団法人石巻海さくら)	高橋 正祥 氏	18
					
環境教育学習の様子①		環境教育学習の様子②			
取組の点検	申込みのあった小学校4校へ講師を派遣し、子供が環境教育を受ける機会を増やした。				
今後の取組目標	環境教育推進のため継続して県内小学校へ講師を派遣し、出前講座を実施する。				

報告団体等

環境生活部 循環型社会推進課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	多面的機能支払に係る活動に取組む活動組織(956組織)
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	多面的機能支払交付金事業
取組の目的	農業・農村が有する多面的機能を維持・発揮するために、地域で共同作業を行い、農地や農業用水路等の地域資源の適切な保全管理を行う
実施場所	33市町村(利府町・女川町を除く)
事業期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <p>地域の共同活動により、農地及び農業用水路等の保全管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象区域の水路の泥上げ・草刈り・補修等を実施</li> <li>・子供会等と連携した生きもの調査を実施</li> </ul>
連携団体等	土地改良区、自治会、PTA、子供会等
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>水路の泥上げ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>水路の草刈</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>R6実績 ○保全対象農地面積 74,203ha</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>生きもの調査</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>法面の保護及び植栽</p> </div> </div>	
取組の点検	地域資源の保全、共同活動により、多面的機能の発揮を促進した。
今後の取組目標	農業・農村が有する多面的機能を適切に維持・発揮するため、現状維持が可能となるよう地域の共同活動を支援していく。

報告団体等

農政部 農山漁村なりわい課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	スマイルリバーサポーター(総称)																															
対象流域	南三陸海岸流域	北上川流域	鳴瀬川流域	名取川流域	阿武隈川流域																											
取組分類	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ	豊かな生態系																												
活動事業名	みやぎスマイルリバープログラム																															
取組の目的	県管理河川におけるボランティア活動を支援し、ボランティア活動の活性化及び河川に関する地域環境の維持向上通して、住民参加のまちづくりを図ること。																															
実施場所	県が管理する一級河川及び二級河川																															
事業期間	平成15年4月1日～(継続中)																															
取組の概要	<p><b>【令和6年度の主な取組】</b>                  以下の要件を満たす場合には、管轄する各土木事務所または各地方ダム総合事務所が認定し、団体名を表示した看板設置活動に必要な物品の支給及び草刈り機の無料貸出を行っている(それぞれ希望する場合)。また、活動中の事故等に備えて傷害保険に加入している。</p> <p>[要件]                  ・5人以上の団体(NPO、自治会、商工会、クラブ会等)                  ・対象区間の100m以上間での河川美化活動を行うこと</p>																															
連携団体等	関係市町村																															
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>                  各流域におけるスマイルリバーサポーターの認定団体数と活動状況について</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>主な活動区域</th> <th>令和6年度末 認定団体数</th> <th>うち令和6年度 新規認定団体数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳴瀬川流域</td> <td>北上運河・多田川・大江川</td> <td>17</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>北上川流域</td> <td>迫川・江合川・長沼川</td> <td>70</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>名取川流域</td> <td>広瀬川・笹川・名取川</td> <td>89</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>阿武隈川流域</td> <td>白石川・斎川・新川</td> <td>29</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>南三陸流域</td> <td>大川・津谷川等</td> <td>10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>5流域合計</td> <td></td> <td>215</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>						主な活動区域	令和6年度末 認定団体数	うち令和6年度 新規認定団体数	鳴瀬川流域	北上運河・多田川・大江川	17	1	北上川流域	迫川・江合川・長沼川	70	4	名取川流域	広瀬川・笹川・名取川	89	4	阿武隈川流域	白石川・斎川・新川	29	1	南三陸流域	大川・津谷川等	10	0	5流域合計		215	10
	主な活動区域	令和6年度末 認定団体数	うち令和6年度 新規認定団体数																													
鳴瀬川流域	北上運河・多田川・大江川	17	1																													
北上川流域	迫川・江合川・長沼川	70	4																													
名取川流域	広瀬川・笹川・名取川	89	4																													
阿武隈川流域	白石川・斎川・新川	29	1																													
南三陸流域	大川・津谷川等	10	0																													
5流域合計		215	10																													
 <p>定川水系北北上運河での清掃作業</p>		 <p>北上川水系古川での清掃作業</p>																														
取組の点検	スマイルリバーサポーターの認定団体は増加しており、美化活動区間も確実に延びている。																															
今後の取組目標	引き続き認定団体数が増加するように、河川課HPや河川課フェイスブック、県政だより等により周知を実施していく。																															

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	水産林政部 林業振興課
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	みんなの森林づくりプロジェクト推進事業
取組の目的	森林・山村の多面的機能維持向上
実施場所	県内 一円
事業期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <p>里山林の整備や緑化活動を実施している団体に対し、森林整備等の活動や環境緑化活動の支援を行った。</p>
連携団体等	地域団体等 27団体
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>森林整備活動(竹林の整備)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>森林整備活動(間伐作業)</p> </div> </div>	
取組の点検	41.5haの里山林保全活動や、12.7haの侵入竹除去・竹林整備活動等が実施された。
今後の取組目標	引き続き、里山林の多面的機能の高度発揮と交流人口の増加等による山村地域の活性化に向けた活動支援を行う。

報告団体等

水産林政部 林業振興課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	環境生活部 自然保護課				
対象流域	南三陸海岸流域	北上川流域	鳴瀬川流域	名取川流域	阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系				
活動事業名	百万本植樹事業				
取組の目的	緑豊かな県土と潤いのある生活環境の創造、県民の緑化活動への積極的な参加促進				
実施場所	県内一円				
事業期間	平成5年～				
取組の概要	<p>【令和6年度の主な取組】</p> <p>被災地での緑化活動をはじめ、市町村、住民団体、ボランティア団体、企業等が地域の緑化推進を目的に自ら植樹活動を行う場合に、当該団体等に県が予算の範囲内において緑化木及び植樹用資材を配布した。</p>				
連携団体等	なし				
【取組状況の結果・写真・図表等】					
		実施市町村	施行箇所数	植栽本数	樹種
南三陸海岸流域		石巻市	2	350	クロマツ外
北上川流域		登米市ほか3	7	426	オオヤマザクラ外
鳴瀬川流域		塩竈市ほか1	2	109	ヒラドツツジ外
名取川流域		仙台市	1	6	ナンテン外
阿武隈川流域		柴田町ほか4	9	544	レンギョウ外
計		11	21	1,435	
					
	植樹作業		植樹箇所		
取組の点検	緑化木を要望した方々による植樹活動を通じ、環境の緑化や自然保護の意識を高めることができた。				
今後の取組目標	県民一人一人が植樹活動をつうじ、身近に緑を造成することにより県土緑化への意識高揚を図るとともに、豊かな生態系の確保に務める。				

報告団体等

環境生活部 自然保護課